

付 属 資 料

インタビュー記録

東京 D 商業高等学校

ヒアリング実施日 8月4日

対応者：進路指導部主任（教職経験 27 年・本校 6 年目・商業科目担当）

1. 学校の概要と進路

大都市の商業高校。昭和 15 年創立で、2 クラスが情報処理科、4 クラスが商業科で一学年の定員は 210 名である。中退者の数は学年によって異なるが、理由は商業高校が合わないというものが多い。

図表 1 進路の状況

	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009
就職	99	95	80	77	87	77	92	101	84	92
四年制大学	27	15	30	22	25	18	26	37	29	25
短期大学	5	1	2	7	3	3	4	11	12	7
専門・各種	24	33	51	47	44	41	36	32	41	41
その他	35	53	33	20	25	31	14	10	6	3
合計	190	197	196	173	184	170	172	191	172	168
就職率	52.1%	48.2%	40.8%	44.5%	47.3%	45.3%	53.5%	52.9%	48.8%	54.8%

2009 年度卒の就職者については、縁故・家業など、学校経由ではない就職者が 92 人中 27 人を占めたのが大きな特徴であった。家業は、現場の仕事が中心である(防水関係とか、商売で家族経営が多い)。

景気がよいときは、みな学校を通じて就職していた。07, 08 年は縁故・家業はほとんど無い。当初は学校を通じて就職活動をしようとしていたが、途中で縁故に変更した。縁故になるのは成績が良くないのではなく、男子は学校に来る求人の給料が低いので、職人のような仕事を希望するため。女子は、服装、マナーのチェックが厳しいので進路室に来るのをいやがったり、履歴書を書くのも面倒というものや、職種にこだわりが強いことが多い。縁故は、親や友達をつて、クラブの先輩からの紹介というものもある。

「その他」のうち、「一時的な仕事」が 2 人、受験浪人が 1 人であった。「一時的な仕事」のうち、一人は図書館の臨時採用になった。自宅から近いところを希望して 7 社受け続けていたが、4 月になって求人があって採用された。もう一人は 8 社受けたが決まらずアルバイトになった。

就職したい意識は進学してくる時からはっきりしているので、就職試験で失敗してもめげ

ることはあまり無い。教員からも「厳しいので落ちることもある」とあらかじめ伝えている。1回目落ちるとショックを受けているが、周りも再受験だと、「しょうがないか」となる。本人も会社説明会で他校の子が多く参加しているのを見ているので、相当難しいという自覚は持つようだ。

企業見学については、選考会議で決まった会社を見学することになっている。東京D商業高校は見学者は受験するという企業との信頼関係でつながっている。しかし普通科のように複数企業見学させるかどうかは、来年の検討課題だとも感じている。

成績順に会社を希望できる。教員が会社訪問したとき会社の希望を事前に把握して、生徒にも話す。選考会で競争相手がなくて、無理そうな生徒でも受けられることになれば受けさせている。今のところ会社のほうから何かを言われることは無い。

ただし「得意先企業」については成績で決定するので、無理そうな生徒が出て行くことは無い。それでも受けたい生徒がたまたま受けることもあるが少数である。

進学するといいながら、金銭的条件で、指定校推薦が取り消しになった子がひとりいた。以前よりも奨学金が借りやすくなったので、比較的進学しやすくなったと思う。

2. 求人状況

これまで長年進路指導に携わっているが、09年度はひどかった。初めて会社見学で断られ、会社説明会にも参加できなかった。こういう経験はバブル崩壊後でもあまりなかった。

今年は会社見学や説明会に断られたことはまだない。しかし、求人票は去年より良くない。去年は7月7日時点で290件(最終は354件)だが、今年は8月9日で、287社(その他の会社を含む)である。倍率も高くなっているようなので、実際受験した時に受かるかどうか懸念している。

図表2 高校に寄せられる求人票の推移

求人票分類	2000	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010
事務	102	107	85	84	94	100	145	182	164	75	56
販売	130	134	129	119	118	180	226	237	259	109	92
サービス・運輸	107	72	37	37	49	84	149	183	207	86	79
商品管理	14	14	9	8	9	20	30	26	34	14	26
コンピュータ	44	64	42	35	29	43	62	73	76	17	8
製造	42	53	19	28	50	103	72	70	83	53	26
合計	439	444	321	311	349	530	684	771	823	354	287
事務職割合	23.2%	24.1%	26.5%	27.0%	26.9%	18.9%	21.2%	23.6%	19.9%	21.2%	19.5%
											8月9日現在

いつも求人を送ってくれる「得意先企業」は約 25 社あるが、今年は 7 社減った。去年は「得意先企業」は例年通り採用してくれていたが、今年は採用基準のハードルが高くなった。前回のバブル崩壊のころは、こんなに苦労はしなかった。求人が少なく、行きたい会社がなくなったと思う。

景気の良い時は高校に来る求人だけで十分だったが、去年から高卒就職支援システム（インターネット求人）にも頼っている。埼玉・横浜まで探したが、結局応募先は都内で収まった。求人内容も介護が多い。2010 の求人票の内訳も事務は 56 社に減り、販売は 92 社、商品管理は 126 社であった(去年は 14 社：8 月 9 日現在)。

昨年は最初の 1 回目では半分ぐらい受かり、たいてい 3 回目まででほとんど決まった。2 回目以降はインターネットの求人を探した企業であった。

企業によっては、大学生より素直でよく働くという評価もある。ただし金融機関は仕事内容が高度になり、高卒では無理ではないかということを経験の際に言われる。また採用の方法も、これまでのように特定の高校からではなく、ネット公開で人材を広く採用するともいわれている。

3. 今年の見込み

就職希望者は多い。(縁故でなく) 学校紹介で就職したい生徒が多い。今年は 100 人が学校紹介を希望している。8 月初旬現在、ほぼ受ける先は決まったが、3, 4 人が新しい求人を待つと言ってまだ決めていない。ただ今後でてくる可能性にあまり期待できないので、インターネットの求人頼ることになるだろう。7 月時点からネット情報を引き出して、ネットで受ける子もいる。インターネット求人 1 回目の企業を受けるのは今年 1 人であるが、1 回目が目だった時は、生徒が自分でネット上の求人を見てきめることになるだろう。インターネット求人は高校に来る求人に比べると、落ちる可能性が大きい。

これまでいわゆる「ブラック企業」には就職していないが、去年インターネット求人採用された生徒の例で、入社してみると会社の業績が悪いから週 2 日でいいといわれて、やめたいという相談が電話であった。

4. 卒業後の対応・外部の支援

就職が決まった子に対しても、何かあったら相談に来なさいといっている。今年はやめた生徒が遊びに来たので、中途採用でほしいという会社があったから斡旋した。就職が決まらなくて卒業した生徒には、希望する求人が来ると電話で連絡している。

アルバイトになった生徒には、ハローワークに行くように指導した。求人票を持ってきて、受験まではいったが不採用になった。

去年は、ジョブサポーターに進路講話をしてもらった。

5. その他

保護者の多数は高卒後のことは本人に任せるということで生徒の進路について関心が薄い。去年おととしは、何人かの保護者が求人票を直接高校に見に来たが、少数である。

授業中落ち着かなかったり、学力的に問題がありそうな生徒はいる。しかし、今年卒業した生徒で、学力的に進級が危うい生徒だったが頑張って就職できた。中学の成績はよくなくても商業高校では、簿記など新しい科目で高校に入って伸びることができる。専門学校をでて保育士になった生徒もいる。

特に簿記の検定を通じた指導は重要であり、高校全体で資格取得を目標に努力することが勉強するきっかけになり、きちんと高校生活を送ることにつながると思う。

都立 E 工業高等学校 定時制

ヒアリング実施日 8月6日

対応者：進路指導担当（教職経験 11 年・本校 8 年目・工業科目担当）

1. 学校の概要と進路

大都市の工業高校。昭和 20 年代創立。定時制の定員は 1 クラス 30 人だが、実際には原級留置がいるため 32-33 人くらいが 1 学年であり、卒業するのは約 6 割である。

中退は 1 年生の時が多く、特に GW 明けと夏休み明けである。この時期に来なくなることが多いが、事務手続きは数カ月かかることがあり、年度末までかかることもしばしばである。中学校での不適切な進路指導ゆえか、学校に目が向いていないタイプで、勉強したいという気持ちがなく、中学校の先生や保護者が行けというのでやむをえず来たという生徒が多い。授業に出ても、筆記用具やノートを持って来ない。ただし在籍数は学年によってかなり差がある。

2010 年春の卒業生 21 人中、就職 13 人、短大 3 人、専門学校 1 人、公共職業能力開発校等 1 人、左記以外 3 人であった。

図表 進路状況

	就職者数	進学者数	未決定者数
2006	14	5	3
2007	13	4	5
2008	13	0	3
2009	12	2	3
2010	13	5	3

着任当初に比べると、入学する生徒の質が変わっており、元気のない生徒が増えてきた。工業高校には車やバイクが好きな生徒が多かったのに、最近は少なくなった。7-8年前は正社員として就職しながら勉強している生徒もいたが、現在はアルバイトか働いていない状態が多い。

かつては世の中で生きていけるだけの力を持っている生徒が多かったが、一般的なコミュニケーションを取るのが難しい生徒が多くなったと思う。発達障害が疑われる生徒も多い（ADHD・アスペルガー・LD・自閉症・統合失調症・対人恐怖症など）。通院していて手帳を持っている生徒もいるし、境界例もいる。30 人のうち 5-6 人は発達障害などが疑われるようなタイプである。定員に満たない場合には全員合格にするという都教委の指導により受け入れざるを得ない。保護者は、工業高校で技術を身につけて行って自立してもらいたいと考えているが、ほとんど就職は決まらない。

9 月 16 日の最初の採用試験で、よいときは 6-7 割が合格した。去年は 3-4 割に下がっ

た。

進路指導に関しては、年に2回の講話程度である。実習や工業科の授業では、職業や産業に関する内容・話は多い。また生徒指導は他校よりも厳しい。1-3年までで就職に対する土台はできていると思う。4年になったらかなり指導するが効果がある。

毎年、いわゆる未決定者が3-4人であるが、いくつかのタイプがある。夢追い型もいるが、問題だと思えるのは「何にもなりたくない」「何もしたくない」タイプである。1日中オンラインゲームをしている。友達関係や買い物や恋愛など、ゲームの中で生活が完結しているので、新たにその世界からでて何かをしようという感じはない。本人たちは楽しそうである。こうした生徒は5-6年前から目立ってきたが、通信機能が発達してきたのと重なっていると思われる。

2. 求人・進学状況

高校に直接来る求人は年間2-3社。斡旋企業が送ってくる無関係な求人を含めると20-30社。毎年ばらばらで、誰かの知り合いであることが多い。製造で、機械が使える仕事である。生徒は高卒就職支援システム（インターネット求人）から仕事を自分で探す。求人がインターネットで公開され始めた当初から活用している。

会社見学は1人3社以上いかせるようにしている。実績関係のある企業はなく、生徒の希望が多様多様なので、大事にしたいが、自信を持って送り出せる生徒が少ない。教員の入れ替わりが激しいため難しい。前年に就職させている先にも企業訪問はしていない。保護者は名前が通っている会社がいいようだ。

生徒の選び方としては、学力試験がなく、初期の希望は自宅から通えるところ(30分程度)。学力が低いので、筆記試験があると厳しい。作文を書けと言われて、50字書けと言われても書けない生徒もいる。6-7割は製造業だが、介護、スーパー、美容師、建設、電気、飲食、警備、アパレルなど多様。

プロセスとしては、4-5月に3者面談、5-6月に会社見学または工業見学（クラスごとに2つ）、7月から20日間で夏季休業中に行く見学先を選ぶ。ハローワークのジョブサポーターや、仕事センターなどから講師を呼んで講義をする。面接の練習はしっかりする。

進学は、学校推薦（パソコン関係・経済学部）が中心であり、どこでもいいから入れるところに入るという感じである。自分がどうなりたいとか、何を勉強したいかということがない。

3. 生徒について

1-2年生は子供。3年生で修学旅行に行くと変わる。定時制の修学旅行は自由度が高いため、教員との信頼関係も高まる。集団生活の経験や、初めて遠くに行ったことによって、世界が広がるのではないかと思う。しかし修学旅行にかかる経費（7万6千円）を1年で集

めることはできないので、金銭的な面でもこれ以上時期を早めることはできない（都教委の指導によれば、修学旅行は定時制の場合は3年生の9月以降からなので、制度上も難しい）。

経済面では貧困であることが多く、6割はシングルペアレントである。授業料減免や生活保護がほとんどである。また、中国・ネパール・ブラジル・フィリピンなどの外国籍の生徒も増えているが、日本語能力が低いので、仕事をするのにもさしつかえる状況である。国語の時間に個別指導をしても、やる気がないので身に付かない。

良いところは、あまり高望みする生徒が少ないこと、面接指導などは素直に受けるところである。

4. インターンシップについて

インターンシップも何度か実施したが、直接就職に結びつかないと意味がないのではないかと思う。アルバイト以下のインターンシップだと、仕事の楽しさや大変さはわからないのではないか。インターンシップではいやな思いはあまりしてこないのに、工業見学や夏季の会社見学で十分役割を果たしていると思う。

5. 卒業後の対応・外部の支援

卒業前にはハローワーク等に連れていく等、できる限りの支援を行っている。あきらめない指導で卒業間近まで採用試験を受けさせている。ただし卒業後に相談に来るケースはほとんどない。かなり指導をして就職させているので、すぐに辞めた場合には合わせる顔がなくて学校に来られないのではないかと思う。

A大学

ヒアリング実施日 7月26日

対応者：キャリア形成支援担当部門の課長補佐

1. 大学の概要と就職支援組織

本大学は、大都市に位置する歴史のある文系大学で、毎年およそ700人前後の卒業者がいる。

学生のキャリア形成支援を担当する部門（キャリアセンター）は事務部長ほか2名の職員とセンター長（1名・教員）からなり、センター長は教授会との連絡調整が主な役割である。このほかに常勤の特命教授（一般企業人事経験者）がいて、キャリア教育の講座と学生の相談に当たっている。学生の相談には事務部長他2名も応じている。このほか、事務担当の嘱託職員1名が配されている。

2010年3月卒業者の進路状況は、就職がおよそ6割で、大学院等への進学は5%以内、「一時的な仕事に就いた者」約6%、「左記以外の者」約27%、「不詳・死亡」約8%であった。なお、4年次在学者数は800人前後で卒業生数よりかなり多いが、これは、もともと単位不足などで卒業の見込みが立たない者が4年次の在学者数に含まれているからである。ただし、（就職のための卒業延期措置は制度としては行っていないが、）今年は就職環境が厳しいためにあえて単位を落とすなどして卒業延期をした者も、学生から聞いた話から推測すると何人かいるようである。例年の卒業生数から推し量ると、およそ10～20人ほど卒業延期をした学生がいる可能性がある。

「左記以外の者」についての内訳は、卒業時に行なっている進路調査によって把握している。就職活動を続ける者、公務員試験受験する者などを確認しているが、それがどこまで本気かはわからない。

進路希望未定のまま卒業する学生には「えっ、この子が」というケースはない。卒業前に相談に来ていたりする学生はほとんど進路を決めて卒業している。本年は、就職環境が悪いので、これまで在学生にしか送っていなかったメールによる就職情報提供を卒業後も1年間継続することにした。その情報に対して、現在定期的に返事があるのは10人ぐらいであり、何名かはその情報により、活動をし内定した者もいる。そのほかは返事がないので、どうしているかはわからない。

「一時的な仕事」については、「勉強しながら今のアルバイトで働きます」「派遣会社に登録します」というようなケースをカウントしている。正社員になれるかどうかは、詳しく書いてあればわかるが、わからないケースも多い。教員の臨時採用の場合は、「一時的な仕事」に入れている。今は、教員でも私学の場合、臨時採用から正規採用になかなか決めてもらえないことも多くなっている。

2. 就職指導・キャリア形成支援について

経済系の学部を新設したことを契機に1990年代前半から、キャリア教育に取り組んできた。現在は、1年次から継続的なキャリア教育プログラムがある。正課の選択科目で、1年の秋、2年の春・秋、3年の春に設定している。このほか、1年生から必修の基礎ゼミの中で、キャリアセンターの職員が「社会に出るとは」「就職に向けての大学生活の過ごし方」といった講義をしている。ただし、全部の基礎ゼミで実施しているわけではない。先生方の考え方による。

このほかに単発での特別講座も各学年向けに行なっている。その中で3年生の就職対策特別講座は通年で実践的な内容である。前期は採用の仕組みや採用試験の内容など、また、後期には人事の方に来てもらっての模擬面接などを行う。

3. 直接的な就業支援の取り組み

3年生の年末には、東京中小企業家同友会の協力で、企業の方に来てもらい業界説明のためのパネルディスカッションを行なう。授業と重ならない土曜の午後などに実施する。以前は300人ぐらい参加したが、ここ1、2年は参加が減って100～150人の参加になっている。企業合同説明会は年末から実施している。本学の学生が内定した企業や来年もお付き合いいただきたい会社を呼ぶ。例年、近くのホテルで70～80社を呼んで実施している。学生は企業を知らないので実施してきた。昨年度は参加する学生も減って、例年300人近く参加していたものが、去年は250人強ぐらいであった。就職対策特別講座、セミナー等で今年の大変さを言いすぎたためかとも思う。就職対策特別講座の出席率も例年と比べてよくない。イベントをやっても集まらないし、そのあとの相談にも来ない学生が増えている印象である。

そもそも基礎ゼミも大学生活になじめない学生が増えてきたというところからはじめているので、学生の変化は以前からあったといえる。しかし、最近はそのゼミ自体への出席状況も悪くなって、全員出席がまれというところも出てきている。出席率の良いゼミでは内定が取れているということも聞く。厳しいからといって諦める、動かない傾向があり問題だと思っている。

企業を呼んでの採用面接会は、本学の学生を採用している企業が、学内で説明会をやって、採用面接を2次ぐらいまでやってくれるということで設定している。昨年からは実施しており、今年はゴールデンウィーク明けに何回か実施した。本学の学生が多くエントリーしているとか、合同説明会での関心を持った学生が多いようだからということで、企業から声をかけていただいて実施している。

4. ハローワークを含めた学外組織の利用

昨年度末(1～2月)には、ハローワークから求人票の提供があった。未就職卒業者が受けられる求人票の束を持ってきてくれた。初めてのことであった。その情報は登録している学生

にメールで知らせたが、何人かは窓口に来てコピーして行って応募した。それで決まった学生もいると聞いている。

民間の就職支援会社については、OBがいる情報会社からの求人情報の提供があるが、それ以外の組織を積極的に使うことはしていない。本学では、努力すれば学生の顔と名前が一致するような数なので、外の組織にそこまで頼らなくても対応が可能であり、丸投げにすることはない。

5. その他

キャリアセンターでは、3年生の10月から学籍番号順に全学生を（1日20人程度づつ）呼び出して、個別面接の機会を作っている。以前は「まだ決めていません」という学生も来ていたが、現在は、そういう学生は来なくなってしまって、全体で半分より少し多いくらいの人しか来ない。ゼミの先生からも学生に来るように呼びかけてもらっているが、それでも参加しない学生が少なくない。

その後で、学生が相談に来るのはうまくいかなくなってからである。昨年度は10月の最初のエントリーができないという相談があったが、多くは春以降に、何社か受けてうまくいかない時に相談に来る。夏までに決めるつもりが決まらないといったタイミングでの相談が多い。何回か相談に来ている学生には、その後の状況についてこちらから問い合わせる場合もある。まったく相談に来ない学生は、何をしているのかまったくこちらが知らないままで卒業し、進路不明となっていることもある。

こうした学生にも働きかけて何かさせるのがキャリアセンターなのかという疑問はある。就職する気持ちのないのに就職活動しなさいといえるかという疑問である。むしろ、相談に来ている学生たちを就職させるほうが今は重要かと思う。

キャリアセンターに来る学生たちに友達の事を聞くと、ぜんぜん就職活動をしていない学生がいることはわかる。以前は、学生たち同士で就職活動をしない友人に働きかけたり、情報を共有したりと協力をしている様子が見られたが、最近の学生は「声をかけられない」という。むしろ「どうしてそんなしゃか力になっているの、と言われちゃう」という。大学関係者からみれば、環境が悪くなったから就職できなくなったというより、学生たちが頑張らなくなったからというように思える部分が多い。就職活動以前の問題があつて、そこまで支援しなければならないのかと疑問に思う時がある。むしろ、卒業してから考えるという選択肢が増えた方がいいこともあるのではないかとも思う。

近年は地元志向で家から通っている学生が多いことも一因だろう。独り立ちの意識がなく、親元にいるから、アルバイトで自分の食い扶持ぐらい稼げると思っている。また、親の意識も変化している。先日、父母会があつたが、そこで「うちの子は就職活動していないのだが、どうしたらいいか」といった質問があつた。なんでも学校が対応してくれることを期待している。それ以前の問題だと思う。

B大学

ヒアリング実施日 7月28日

対応者：キャリア形成支援部門の事務部長

1. 大学の概要と就職支援組織・進路の把握

本大学は、大都市に位置する歴史のある女子大で1学年およそ1,000人強の規模の大学である。家政系と人文系の学部からなり、家政系の場合は保育士や栄養士など職業資格に結びつく専攻が多い。

学生のキャリア支援を担当する部門は入試を担当する部門を兼ねている。職員体制は、常勤20名、非常勤10名の体制である。非常勤者は、保育園の園長や小学校の校長、大企業の人事担当など多様な経歴をもった人で、アドバイザーとして学生の希望に応じて相談を受けている。学生からの相談には全員が対応しているが、原則的には大学の専攻別の担当制がある。ただし、窓口に来た学生にはそのとき対応できる者が対応する。

2010年3月卒業者の進路状況は、就職がおよそ4分の3で、大学院等への進学は5%以内、「一時的な仕事に就いた者」約5%、「左記の者以外」約16%（「不詳・死亡」は0）であった。「左記の者以外」の比率は学科による差が大きく、職業資格がなく一般市場での応募になる人文系や環境系の学科では比較的高い。ただし、全体として「左記の者以外」の比率がリーマンショック後に特に高まっているわけではない。「何回も何回も何回も、受けている状況はあります。それでも頑張れば決まる。諦めなければ決まっはいるので、最後の卒業の段階なり5月の調査の段階では例年とほとんど変わらない」という。

卒業後の進路については、決定後は報告することを指示しているが、公務員や幼保系の結果が出た後、未報告学生ひとりひとりに電話をかけて調査をする。250人ぐらいには電話をしている。そこで「左記の者以外」の内訳についても確認しており、「公務員や教員、資格試験の受験準備中」がその半数程度と多いが、「進路希望は未定または不明」も4分の1程度はいる。

本大学の推薦入試では学力試験を課しているが、その内容は、国語、社会、英語、数学の計算問題、図形、理科の問題など、「公務員試験のミニミニ版」であり、SPIにも近いものである。20年前から一貫した方針で、基礎学力の維持に繋がっている。（なお、系列の短大でも同様の方針で推薦入試で学力試験をしており、短大の学生に関しては、企業から「他校に比べてSPIの点数が毎年高い」と評価されている。）入試を担当する部門とキャリア支援を担当する部門が同一であることから、就職にも基礎学力が重要だという判断もあると思われる。

2. 就職指導・キャリア形成支援について

3年次の初めには学生に就職希望の有無や内容、連絡先をそれぞれカードに書かせて、提

出させる。その後、3年次の秋にはより詳しい就職希望調査を、4年次の初めは就職活動用の個人カードに記載を求めて、就職希望状況を把握するとともに、就職活動の概況を進展にあわせて、相談・報告の機会とするため、記入しに担当部門まで来るように指示する。このカードには個人面談の記録も記載する。

大学に来た求人の情報は、カードに記載された希望に対応した求人であれば対象者に個々に連絡するし、また並行して一斉配信のメールでも知らせている。

1, 2年次には基本的な流れ以外は就職のことはあまり多く話をしない。むしろ学生生活を楽しみ、クラブ活動やボランティア活動など充実した学生生活を送るように指導している。学生生活をきちんと楽しく、一所懸命過ごすことが大事で、特別な「キャリア教育」より就職時には効果があると思っている。ただし、早期からの個人面談は重視しており、多様な経験を持ったアドバイザーと相談する効果は非常に高い。相談は一人40分と決め、事前に予約する形にしている。

面談に来る学生が就職できるというのではなく、もし10人いるとしたら2～3人は、就職ガイダンスや就職セミナーというきっかけを与えれば、それを自分で上手に活用して伸びていく。

次の6割ぐらいは、就職しなければならないという意識があるので、就職セミナーにも来るし、相談にも来る。中には週に1回来ないと気が済まないというような依存度の高い学生もいて、面倒をみる方がいいのかちょっと悩むところもある。面談して職員と接することで、次の頑張りを得ていくという学生も多い。

最後に、就職・進路に関心がないという感じの学生が1割程度いる。就職をしなければいけないと思っていないのか、社会に出たくないのか、タイプがさまざまだが、就職よりアルバイトでいいとか、フリーターでもいいとか、それでお金がもらえるじゃないと考えているようである。親は、全然就職には関心がないかあり過ぎるか、あるいは、アルバイトでもいいよと甘やかしてしまう。こういう学生をどうピックアップするかが課題である。こうした学生には、スタッフが家に電話をして話をする。就職したいのかしたくないのか、最初はアルバイトでいいとか、ちょっとずつ詰めていく。諦めずにこちらの方が状況に合わせて一人ずつ話をする。ずっと電話で終わるタイプの学生もいれば、連絡したことをきっかけとして意識が変わる学生も出てくる。

3. 直接的な就業支援の取り組み

3年生の4月以降、就職セミナーを年間30回以上実施している。3年生の11月以降は、企業を呼んでの業界や職種別のセミナーを実施する。

昨年の7月ごろ、初めての試みとして4年生を対象に、複数の企業に大学まで来てもらって、採用面接会を行った。その企業は、これまでも卒業生を採用していて本学を評価してくれているところで、信頼関係のある企業である。大学側から、公務員試験を目指していたが

決まらずに民間企業に方向転換した学生など、まだ決まっていない学生も結構いるという話をしたり、企業のほうでさらに採用を増やそうと思うが、経費と労力がとてもかかるので、といったお話があって、学内での会社説明会と引き続きの採用面接会が実現した。企業のほうでは本学だけでなく他の大学にも声はかけただろうと思う。

この採用試験については、学生に携帯メール等で周知し、その時点では未内定だった学生が多く参加した。大きな会場での説明会の後、別室で採用面接(一時面接)が行われ、採用面接に挑んだのは説明会参加者の半数程度であった。その後、最終段階まですすみ内定を得た学生がいた。採用してもらおう条件で学内での試験をお願いした。7月ごろであるので、いくつか落ちて悩んでいる学生もおり、ありがたかった。今年は今のところは無い。

4. ハローワークを含めた学外組織の利用

ハローワークのジョブサポーターは今のところお願いしていないが、今後活用したい。

民間機関による面接対策や筆記対策の講座は利用している。企業の第1次選考を受託しているような会社の提供する講座を利用する。こうした会社は、新たな社会の求めているものに敏感なので、社会の動きを学生にタイムリーに伝えていくために利用している。セミナーは原則として大学内の人間が担当しているが、外の会社の企画を吟味して、本学にあうようにカスタマイズして提供している。丸投げすることはしていない。

地方での就職活動ではハローワークを活用するように、学生にも親御さんにも伝えている。地方で親子就職相談会を行っており、その際に、ハローワークの活用について登録しておく情報がもらえることなどを伝えている。昨年から東京でも行っている。

5. その他

推薦入試にも学力試験を課していることから、入学してくる学生の質があまり下がっているとは思わない。ただし、知識の量は少なくなっている。例えば、理科総合という科目が設定されたために、栄養士資格取得科目を教えるための前提である化学などの学びの範囲をおさめていないことが問題である。大学側で準備教育のようなものを行ってある程度そろえるようにはしている。

就職に関しては、近年の変化がある。例えば、アパレル系の企業ではこれまでは服飾系の卒業者が優先的に採用される状況があったが、今年は大幅に落ち込んだ。これは他の服飾系の大学も同様であると聞いている。アパレルの人事担当者に聞いたところ、人事としては専門性のある服飾系の学生は評価しているので最終面接までは残るが、最後の社長・重役面接となると、他の専攻の、社会慣れして社長さんと対等に話せるような人が強かったとっていた。今まで取れなかったタイプが取れた点は良かったが、ただし、その人たちが会社に愛着をもって継続して努力をしてくれるかどうかは未知数だともいっていた。いわゆる有名大学の学生が手を広げて就職活動している結果ではないかと思う。

また、ドラッグストアなどにも栄養士の枠があり、親しみやすい業界なので本学の学生たちもこれまでよく受けていたのだが、今年は、説明会にも入れない状況があった。他校の男子学生が早期に活動するので、うちの学生は説明会の席が取れないような状況になっていた。これまでのバランスが大きく崩れたという感じを持っている。就職情報会社のインターネットを通しての情報が拡大し、企業も学生も踊らされている部分があるのではないか。

このほか、採用後の処遇にも問題を感じている。栄養士や保育士などの専門職が、非常に低賃金であることや、保育士として採用されたのに事務扱いだったり、保育園に栄養士として採用されたのに保育補助業務だったりとか、求人票と異なる職種や処遇だったりすることが増えている。3ヶ月で辞めている場合はほとんどそうした問題がある。

アンケート調査票

厚生労働省要請 未就職卒業者に関する緊急調査(高等学校)

2010年5月

この調査は、本年3月に卒業した生徒の進路状況、特に未就職のまま卒業した生徒の状況とその後の経過、学校における進路指導の状況などについてお聞きして、今後の労働政策や職業指導の充実に役立てようとするものです。お忙しいさなかとは存知ますが、何卒ご協力賜りますようお願い申し上げます。

調査は下記のURLのwebページからご回答をお願いします(郵送でも可)。

URL https://www.jil.go.jp/****

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 人材育成部門 (小杉、寺地、堀)

URL <http://www.jil.go.jp/> TEL 03-5991-5183、5186

調査委託機関:〇〇〇〇 調査部 0120-XX-XXXX

設置者

1 公立 2 私立 3 国立 4 その他

所在地

都道府県名

創立年

1. 1959年まで 2. 1960年代 3. 1970年代 4. 1980年代 5. 1990年代 6. 2000年以降

設置学科

学科名(該当する番号にいくつでも○を付けてください。)

1	全日制 →	1. 普通	2. 農業	3. 工業	4. 商業	5. 水産
2	定時制 →	6. 家庭	7. 看護	8. 情報	9. 福祉	10. その他 ()
						11. 総合学科

[本年3月卒業の生徒の進路についてうかがいます]

問1 貴校を本年3月に卒業した生徒の進路先を現在把握している範囲でお答えください。

([学校基本調査・卒業後の状況調査]に準じてご記入ください。)

	卒業者計	進 学						公共職業能力開発校等	就職者	一時的な仕事に就いた者	左記以外	不詳・死亡
		四年制大学	短期大学	高等学校専攻科	専門学校	各種学校・専修学校一般課程など	専修学校					
計	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
男性	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	
女性	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	

[問1で「一時的な仕事」または「左記以外」の生徒がいる場合は問2に、いない場合は、問4へおすすみください]

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。(郵送も可)

問2 a～dには「一時的な仕事」の場合の状況を、e～iには「左記以外」の場合の状況を可能な限りご記入ください(人数はおよそでかまいません)

「一時的な仕事」について	a	正社員に登用される見込みのある「一時的な仕事」	およそ () 人
	b	正社員になる見込みは特でない「一時的な仕事」	およそ () 人
	c	どのような仕事かは不明	およそ () 人
	d	その他 具体的に：	
「左記以外」について	e	卒業時は就職希望で、現在も求職中である	およそ () 人
	f	就職希望だったことはあるが、現在は不明	およそ () 人
	g	進学希望で、受験浪人中である	およそ () 人
	h	進路希望は未定、または不明	およそ () 人
	i	その他 具体的に：	

問3 進路が決まらないまま卒業していく生徒について、何か目立った特徴をお感じになりますか。以下のa～nについて、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	多い	やや多い	あまり多くない	多くない	わからない
a 進路指導にのってこない	1	2	3	4	5
b 成績がよくない	1	2	3	4	5
c 生活態度が良くない	1	2	3	4	5
d 欠席が多い	1	2	3	4	5
e アルバイト時間がかなり長い	1	2	3	4	5
f 部活に熱心である	1	2	3	4	5
g 経済的に厳しい家庭環境である	1	2	3	4	5
h 友達が少ない	1	2	3	4	5
i 自信がない	1	2	3	4	5
j こだわりが強い	1	2	3	4	5
k 何をしたらいいかわからない	1	2	3	4	5
l 無気力である	1	2	3	4	5
m 保護者の意向にふりまわされる	1	2	3	4	5
n 自宅通勤の希望が強い	1	2	3	4	5
o その他特徴がありましたら、具体的にご記入ください。					

問4 貴校を本年3月に卒業した生徒には、就職希望の生徒がいましたか。(途中で希望を変更した場合も「いた」として下さい。)

- | | | | |
|---|-------|----|-------------|
| 1 | いた | | |
| 2 | いなかった | →→ | 問6にお進みください。 |

問5 貴校では昨年度、生徒の就職支援のために、ハローワークのジョブサポーターなどの学校外の機関からの援助を活用しましたか。活用した場合には、どのような組織のどのような支援を活用したか具体的にご記入ください。

- 1 活用した →
2 活用しなかった

具体的に：

〔貴校の進路指導についてうかがいます〕

問6 貴校の進路指導にどの程度あてはまりますか。a～tのそれぞれについて、あてはまる番号に○をつけてください。

	よくあてはまる	少しあてはまる	あまりあてはまらない	全くあてはまらない
a 就職よりも進学に力を入れている	1	2	3	4
b 進学先や就職先について生徒が先生に相談しやすい雰囲気作りを心がけている	1	2	3	4
c 進学先や就職先についての具体的な情報を集めて教えている	1	2	3	4
d 総合的学習やロングホームルームなどで職業について調べさせることに力を入れている	1	2	3	4
e 職業についての考え方などの指導に力を入れている	1	2	3	4
f 優先順位をつけて就職先や進学先を生徒に紹介している	1	2	3	4
g 卒業までに就職先や進学先を必ず決めさせるようにしている	1	2	3	4
h 進路に関しては生徒自身の考えに任せている	1	2	3	4
i 進路説明会などに出席しない生徒に注意する	1	2	3	4
j フリーターも1つの進路と考えると働き方などを指導している	1	2	3	4
k 求人開拓を熱心に行っている	1	2	3	4
l 地元企業に講師派遣を頼むなど交流を心がけている	1	2	3	4
m 高卒就職支援システム(インターネット)で求人を探すよう生徒に指導している	1	2	3	4
n 生徒には応募前に複数の企業を見学するように勧めている	1	2	3	4
o 一定の成績や生活態度に達しない生徒は企業に学校推薦しない	1	2	3	4
p 第一次内定率を上げることを目標にしている	1	2	3	4
q 労働条件が望ましくない求人は生徒に提示しない	1	2	3	4
r 貴校に依頼された人数以上の生徒を受験させる企業もある	1	2	3	4
s 希望が重なることなどによって第1希望企業を受験できなくなる生徒はほとんどいない	1	2	3	4
t 求人が不足し、生徒に進学への進路変更を指導している	1	2	3	4

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。(郵送も可)

問5 貴校では就職先が決まらなかった卒業生や早期離職した卒業生などに対して、卒業時や卒業後に、次のような支援や指導を行っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- 1 卒業前に、ハローワークなどに連れて行く。
- 2 卒業前に、ハローワークなどの求職を支援する機関について教える。
- 3 卒業前に、新卒者向けの職業体験や職業訓練の制度について教えている。
- 4 卒業後も、学校として進路相談を受ける体制を作っている。
- 5 卒業後も、担任などが個人的に、相談に乗ったり斡旋したりしている。
- 6 その他 具体的な支援、指導の内容をご記入ください。
- 7 特に何もしていない。

[生徒の変化やフリーター等の問題についてうかがいます]

問8 最近の景気後退を背景に、高校卒業後に無業やフリーターになる若者が増えることが危惧されていますが、このことをどのようにお考えですか。個人的なご意見でけっこうですので、以下のa～rについて、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	とても そう思う	やや そう思う	あまり そう 思わな い	全く そう 思わな い
a 高校への正社員の求人が減少しているのでやむをえない	1	2	3	4
b 無業でいるよりは、アルバイトでも仕事に就いたほうがいい	1	2	3	4
c 若者が「自分探し」をする過程として積極的に評価できる	1	2	3	4
d なんとんでも正社員になれるように徹底的に支援すべきだ	1	2	3	4
e 生徒が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	1	2	3	4
f パート・アルバイトの求人が増えていることが原因である場合が多い	1	2	3	4
g 進学費用を準備できない家庭があることが原因である場合が多い	1	2	3	4
h 家庭での指導が不十分なことが原因である場合が多い	1	2	3	4
i 生徒が働かなくとも生活していけることが原因である場合が多い	1	2	3	4
j 生徒の学力低下が原因である場合が多い	1	2	3	4
k 生徒が社会人としての考え方や行動ができないことが原因である場合が多い	1	2	3	4
l 生徒のコミュニケーション能力が低下していることが原因である場合が多い	1	2	3	4
m 生徒の職業観、職業意識の欠如が原因である場合が多い	1	2	3	4
n 生徒の無気力さが原因である場合が多い	1	2	3	4
o 生徒が自分の個性發揮にこだわりすぎることが原因である場合が多い	1	2	3	4
p 高校の進路指導が不十分なことが原因である場合が多い	1	2	3	4
q 数年のうちには定職に就くのでそれほど問題はない	1	2	3	4
r フリーターになる生徒も進学者や就職者と比べて意識や態度に大きな差はない	1	2	3	4

問9 高校生の就職や進路決定をめぐる問題点や必要な施策について、自由に意見をお書き下さい。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。(郵送も可)

厚生労働省委請 未就職卒業者に関する緊急調査(4年制大学)

2010年5月

ご協力をお願い

この調査は、本年3月に4年制大学を卒業した学生の進路状況、特に未就職のまま卒業した学生の状況、大学における支援状況などについてお聞きして、今後の労働政策や職業指導の充実に役立てようとするものです。お忙しいさなかとは存じますが、何とぞご協力ください。(医学、歯学、看護学系の学科系統につきましては、今回の調査は対象外です。)

調査は下記のURLのwebページからご回答をお願いします(郵送でも可)。

URL https://www.jil.go.jp/****

独立行政法人 労働政策研究・研修機構 人材育成部門(小杉、寺地、堀)

URL <http://www.jil.go.jp/> TEL 03-5991-5183、5186

調査委託機関:〇〇〇〇 調査部 0120-XX-XXXX

F1 貴大学(4年制大学)について伺います。

設置者

1 国立 2 公立 3 私立

本部所在地

都道府県名

創立年

1. 1950年以前
2. 1950年から1990年
3. 1990年以降

2009年度卒業生数

1. 200人未満 4. 1000~1999人
2. 200~499人 5. 2000人以上
3. 500~999人

F2 回答者の職名・職掌をご記入ください。

F3 全学のおおむねの進路状況について把握していますか

1. 把握している (→全学の状況についてお答えください)
2. 職掌(学部等)についてのみ把握している(→職掌の範囲でお答えください)

[学外の支援の活用について]

問1 貴校では昨年度、学生の就職支援/キャリア形成支援の為に、ハローワークのジョブサポーターなどの学校外の機関からの援助を活用しましたか。活用した場合には、どのような組織のどのような支援を活用したか具体的にご記入ください。

- 1 活用した →
2 活用しなかった

具体的に:

[本年3月卒業生の進路についてうかがいます]

問2 貴校を本年3月に卒業した学生の進路先を現在把握している範囲で下の表にご記入ください。なお、「就職」の範囲には、民間・公務就職および自営業・家業従事を含みます。進路先は、学校基本調査に準じてご記入ください。また、人文、社会、理工学以外の学部系統につきましては、下部の空欄にご記入ください（医学、歯学、看護は記入不要です）。

学科系統		卒業者計	大学院	学部・短大・専攻科・別科	就職者	専修学校・外国の学校等入学者	一時的な仕事に就いた者	左記以外の者	不詳・死亡
全学	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
人文科学系	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
社会科学系	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
理工学系	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人
	計	人	人	人	人	人	人	人	人
	男性	人	人	人	人	人	人	人	人
	女性	人	人	人	人	人	人	人	人

[問2で「一時的な仕事」または「左記以外」の学生がいる場合は問3に、いない場合は、問5へおすすみください]

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****にお願いします。(郵送も可)

問3 a～dには「一時的な仕事」の場合の状況を、e～iには「左記以外」の場合の状況を可能な限りご記入ください(人数はおよそでかまいません。「多い」「少ない」といった表現でも可。)

「一時的な仕事」	a	正社員に登用される見込みのある「一時的な仕事」	およそ()人
	b	正社員になる見込みは特でない「一時的な仕事」	およそ()人
	c	どのような仕事かは不明	およそ()人
	d	その他 具体的に:	
「左記以外」	e	現在も求職中である	およそ()人
	f	公務員や教員、資格試験受験の準備中である	およそ()人
	g	留学や大学院等への進学準備中である	およそ()人
	h	進路希望は未定、または不明	およそ()人
	i	その他 具体的に:	

問4 進路が決まらないまま卒業していく学生について、何か目立った特徴をお感じになりますか。以下のa～pについて、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	多い	やや多い	あまり多くない	多くない	分からない
a	1	2	3	4	5
b	1	2	3	4	5
c	1	2	3	4	5
d	1	2	3	4	5
e	1	2	3	4	5
f	1	2	3	4	5
g	1	2	3	4	5
h	1	2	3	4	5
i	1	2	3	4	5
j	1	2	3	4	5
k	1	2	3	4	5
l	1	2	3	4	5
m	1	2	3	4	5
n	1	2	3	4	5
o	1	2	3	4	5
p	1	2	3	4	5
q	その他の特徴がありましたら、具体的にご記入ください。				

[就職支援／キャリア形成支援について]

問5 つぎのA～Cの時点それぞれにおいて、

- ①学生の進路の状況をどの程度把握しているか、在籍学生数に占める割合をご記入ください。
- ②それをどのような方法で把握しているか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

	①大学で進路状況を把握している学生の割合(在籍者中)	②進路状況を把握する方法				
		学生の自己申告	アンケートの実施	キャリアセンター(就職部)から個々の学生に働きかける	ゼミ・授業担当の教員から情報を収集する	特に何もしない
A 4年生10月初めごろ	割	1	2	3	4	5
B 4年生1月ごろ	割	1	2	3	4	5
C 卒業時点	割	1	2	3	4	5

- ③進路が決まっていない学生に対して、キャリアセンター(就職部)から、個々の学生に連絡をしたり、相談を受けたりするなどの指導や支援を行っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

	している	していない
A 4年生10月初めごろ	1	2
B 4年生1月ごろ	1	2
C 卒業時点	1	2

問6 ①貴大学では、就職の相談を受ける際に、会社・仕事選択に関してどのような基準を重視していますか。②学生たちは、実際どのような基準で選択していると思われますか。それぞれ、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、③内定がもらえない学生に特徴的な選択基準についても、同様に丸をつけてください。

	① 大学の指導で重視	② 学生が重視する基準	③ 未内定学生に特徴的な基準
大学での専門分野との関連	1	1	1
企業の業種・仕事内容	2	2	2
企業の知名度	3	3	3
企業の将来性・安定性	4	4	4
正社員かどうか	5	5	5
OB・OGの有無・定着度の高さ	6	6	6
勤務時間・休暇・福利厚生など	7	7	7
賃金	8	8	8
地域条件(勤務地・転勤の有無など)	9	9	9
自己の能力・適性の一致	10	10	10

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。(郵送も可)

問7 貴大学では、次のような就職活動の直接的支援を実施していますか。実施している場合、①いつごろから、②何回ぐらい行いますか。また、③学生の参加状況はどうでしょうか。学部等により異なる場合は、1例を選んで(選んだ学部等の名称を明記のうえ)ご回答下さい。

学部等によって異なる場合に記入 () 学部の事例	1. 実施している			2. 実施していない
	①開始時期	②年間回数	③学生の参加率	
a 就職ガイダンス	1	年生 月から	回 約 %	2
b 企業等と呼んでの業界・企業説明会	1	年生 月から	回 約 %	2
c 企業等と呼んでの採用面接会	1	年生 月から	回 約 %	2
d その他の直接的な就職支援の行事	実施していることがあれば具体的にご記入下さい			

問8 貴大学では就職先が決まらなかった卒業生や早期離職した卒業生などに対して、卒業時や卒業後に次のような対応を行っていますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|---|--|
| 1 | 卒業前に、学生職業センターなどの就職支援機関について、個々に教えている。 |
| 2 | 卒業前に、新卒者向けの職業体験や職業訓練の制度について、個々に教えている。 |
| 3 | 新卒向けの就職支援機関や制度についてはポスターなどで告知している。 |
| 4 | 卒業後も、学校として就職相談を受ける体制を作っている。 |
| 5 | 卒業後も、情報収集ができるように配慮している。 |
| 6 | その他 <input type="text" value="具体的な支援、指導の内容をご記入ください。"/> |
| 7 | 特に何もしていない。 |

問9 2～3年前(景気後退前)とくらべて、貴大学の学生の就職活動に関連して次のような変化は見られますか。以下のa～mについて、それぞれあてはまる番号1つに○をつけてください。

	とてもそう 思う	ややそう 思う	あまりそう 思わない	全くそう 思わない
a 学生の就職活動への取り組みが早くなった	1	2	3	4
b 大学主催の就職支援行事への出席率が高くなった	1	2	3	4
c 就職活動への取り組み状況の個人差が大きくなった	1	2	3	4
d 学生がインターネットの情報に頼りすぎるようになった	1	2	3	4
e 学生がOB/OG訪問をしなくなった	1	2	3	4
f 学生の希望が有名企業に集中するようになった	1	2	3	4
g 学生の授業への出席率が低下した	1	2	3	4
h 学生の相談が増えた	1	2	3	4
i 心理的負担を強く感じる学生が増えた	1	2	3	4
j 経済的負担を強く感じる学生が増えた	1	2	3	4
k 就職活動を途中でやめる学生が増えた	1	2	3	4
l 学生の就職活動状況が把握できなくなった	1	2	3	4
m キャリアセンター(就職部)で斡旋できる求人が少なくなった	1	2	3	4
n その他の変化がありましたら、具体的にご記入ください。	<input type="text"/>			

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。（郵送も可）

[無業やフリーターへの意見]

問 10 最近の景気後退を背景に、大学卒業後に無業やフリーターになる若者が増えることが危惧されていますが、このことをどのようにお考えですか。個人的なご意見でけっこうですので、以下の a～r について、それぞれあてはまる番号 1 つに○をつけてください。

	とても 思う	やや 思う	あまり 思わな い	全く 思わな い
a 正社員の求人が減少しているのでやむをえない	1	2	3	4
b 無業でいるよりは、アルバイトでも仕事に就いたほうがいい	1	2	3	4
c 若者が「自分探し」をする過程として積極的に評価できる	1	2	3	4
d なんとかしても正社員になれるように徹底的に支援すべきだ	1	2	3	4
e 学生が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	1	2	3	4
f パート・アルバイトの求人が増えていることが原因である場合が多い	1	2	3	4
g 保護者が子どもに期待しすぎであることが原因である場合が多い	1	2	3	4
h 保護者が無関心であることが原因である場合が多い	1	2	3	4
i 学生が働かなくとも生活していけることが原因である場合が多い	1	2	3	4
j 学生の学力低下が原因である場合が多い	1	2	3	4
k 学生が社会人としての考え方や行動ができないことが原因である場合が多い	1	2	3	4
l 学生のコミュニケーション能力が低下していることが原因である場合が多い	1	2	3	4
m 学生の職業観、職業意識の欠如が原因である場合が多い	1	2	3	4
n 学生の無気力さが原因である場合が多い	1	2	3	4
o 学生が自分の個性発揮にこだわりすぎるものが原因である場合が多い	1	2	3	4
p 大学の指導が不十分なことが原因である場合が多い	1	2	3	4
q 数年のうちには定職に就くのでそれほど問題はない	1	2	3	4
r フリーターになる学生も就職者と比べて意識や態度に大きな差はない	1	2	3	4

問 11 最後に、就職支援やキャリア形成支援に関する問題点や必要な施策について、自由にご意見をお聞かせください。

以上で質問は終わりです。ご協力ありがとうございました。

ご回答は、https://www.jil.go.jp/****をお願いします。（郵送も可）

基礎集計票

高校における未就職卒業生支援に関する調査（速報） 基礎集計表

		合計	設置者別			設置学科	
			公立	私立	国立	全日制	定時制
			度数				
		1262	1041	217	4	1051	211
所在地 (度数)	北海道・東北	248	214	34	0	220	28
	北関東	79	68	11	0	66	13
	南関東	203	164	36	3	161	42
	中部・東海	248	205	43	0	198	50
	近畿	140	114	26	0	111	29
	中国・四国	152	125	26	1	128	24
	九州・沖縄	192	151	41	0	167	25
創立年	1959年以前	64.8	63.6	70.0	100.0	63.5	71.6
	1960年代	12.0	10.7	18.4	0.0	12.8	7.6
	1970年代	8.5	9.8	2.3	0.0	9.3	4.3
	1980年代	7.6	7.7	7.4	0.0	8.8	1.4
	1990年代	1.2	1.3	0.5	0.0	0.8	3.3
	2000年以降	4.6	5.6	0.0	0.0	3.6	9.5
	無回答	1.3	1.3	1.4	0.0	1.1	2.4

			合計	設置者別			設置学科	
				公立	私立	国立	全日制	定時制
				度数				
進路が決まらないまま卒業 していく生徒 の特徴	度数	有効	1101	903	194	4	916	185
		非該当	161	138	23	0	135	26
	進路指導にのってこない	多い	21.3	22.0	17.5	25.0	21.0	22.7
		やや多い	32.3	32.7	30.9	25.0	31.2	37.8
		あまり多くない	14.7	14.5	16.0	0.0	13.6	20.0
		多くない	19.4	19.3	20.1	25.0	20.9	12.4
		わからない	2.8	2.3	5.2	0.0	3.2	1.1
		無回答	9.4	9.2	10.3	25.0	10.2	5.9
	成績がよくない	多い	15.1	15.2	14.4	25.0	14.3	18.9
		やや多い	38.0	37.7	40.2	0.0	37.7	39.5
		あまり多くない	19.1	19.0	19.6	0.0	18.8	20.5
		多くない	14.9	15.8	9.8	50.0	15.1	14.1
		わからない	3.5	3.1	5.2	0.0	3.8	1.6
		無回答	9.5	9.2	10.8	25.0	10.4	5.4
	生活態度が良くない	多い	11.2	11.1	11.3	25.0	10.8	13.0
		やや多い	29.9	31.0	25.3	0.0	29.7	30.8
		あまり多くない	23.0	22.6	25.3	0.0	22.8	23.8
		多くない	23.0	22.6	24.2	50.0	22.5	25.4
わからない		2.9	3.0	2.6	0.0	3.2	1.6	
無回答		10.1	9.7	11.3	25.0	11.0	5.4	
欠席が多い	多い	19.5	19.9	17.5	25.0	18.0	27.0	
	やや多い	33.5	33.2	35.6	0.0	32.4	38.9	
	あまり多くない	18.3	18.9	15.5	0.0	19.1	14.1	
	多くない	16.3	15.9	17.0	50.0	16.8	13.5	
	わからない	2.5	2.4	2.6	0.0	2.6	1.6	
	無回答	10.0	9.5	11.9	25.0	11.0	4.9	
アルバイト時間がかなり長い	多い	3.9	4.1	2.6	25.0	3.4	6.5	
	やや多い	13.4	14.6	7.7	0.0	12.0	20.0	
	あまり多くない	19.2	20.2	14.9	0.0	17.6	27.0	
	多くない	31.8	30.6	37.6	25.0	31.9	31.4	
	わからない	21.2	20.5	24.2	25.0	23.6	9.2	
	無回答	10.6	10.1	12.9	25.0	11.6	5.9	

			設置者別						設置学科	
			合計	設置者別			設置学科			
				公立	私立	国立	全日制	定時制		
進路が決まらないまま卒業していく生徒の特徴	度数	有効	1101	903	194	4	916	185		
		非該当	161	138	23	0	135	26		
	部活に熱心である	多い	0.5	0.3	1.0	0.0	0.5	0.0		
		やや多い	4.3	4.8	2.1	0.0	4.4	3.8		
		あまり多くない	16.6	17.3	13.9	0.0	16.7	16.2		
		多くない	59.8	59.7	60.3	50.0	58.1	68.1		
		わからない	8.0	7.6	9.3	25.0	8.4	5.9		
		無回答	10.9	10.3	13.4	25.0	11.9	5.9		
	経済的に厳しい家庭環境である	多い	10.5	11.8	4.6	0.0	8.4	21.1		
		やや多い	30.0	30.6	27.8	0.0	28.2	38.9		
		あまり多くない	21.3	20.7	24.2	0.0	21.7	18.9		
		多くない	14.8	14.1	17.5	50.0	15.6	10.8		
		わからない	12.8	12.8	12.4	25.0	14.5	4.3		
		無回答	10.6	10.0	13.4	25.0	11.6	5.9		
	友達が少ない	多い	2.7	2.9	1.5	25.0	2.0	6.5		
		やや多い	15.7	16.4	12.9	0.0	13.3	27.6		
		あまり多くない	27.5	28.2	24.7	0.0	27.1	29.7		
		多くない	26.9	25.6	32.5	50.0	28.1	21.1		
		わからない	16.7	17.1	15.5	0.0	18.1	9.7		
		無回答	10.4	9.9	12.9	25.0	11.5	5.4		
自信がない	多い	10.8	10.9	10.3	25.0	8.2	23.8			
	やや多い	32.1	31.9	33.5	0.0	29.4	45.4			
	あまり多くない	23.3	23.7	22.2	0.0	24.2	18.9			
	多くない	14.2	13.8	14.9	50.0	15.9	5.4			
	わからない	9.7	10.3	7.2	0.0	11.2	2.2			
	無回答	9.9	9.4	11.9	25.0	11.0	4.3			
こだわりが強い	多い	12.2	12.0	13.4	0.0	11.9	13.5			
	やや多い	37.5	38.9	30.9	50.0	37.0	40.0			
	あまり多くない	21.3	20.3	25.8	25.0	20.7	23.8			
	多くない	12.0	12.2	11.3	0.0	11.8	13.0			
	わからない	7.2	7.3	6.7	0.0	7.9	3.8			
	無回答	9.9	9.4	11.9	25.0	10.7	5.9			
何をしたらいいかわからない	多い	16.4	15.4	21.1	25.0	15.4	21.6			
	やや多い	39.0	40.5	32.0	25.0	36.0	53.5			
	あまり多くない	17.8	17.1	21.6	0.0	18.7	13.5			
	多くない	12.6	13.4	8.8	25.0	14.0	5.9			
	わからない	4.5	4.7	3.6	0.0	5.0	1.6			
	無回答	9.7	9.0	12.9	25.0	10.9	3.8			
無気力である	多い	10.7	10.0	13.9	25.0	10.7	10.8			
	やや多い	33.5	34.9	27.3	25.0	31.7	42.7			
	あまり多くない	23.3	21.9	30.4	0.0	22.5	27.6			
	多くない	18.1	19.2	12.9	25.0	19.5	10.8			
	わからない	4.5	4.7	3.6	0.0	4.7	3.2			
	無回答	9.9	9.4	11.9	25.0	10.9	4.9			
保護者の意向にふりまわされる	多い	3.0	3.4	1.0	0.0	3.4	1.1			
	やや多い	15.3	15.6	14.4	0.0	16.2	11.4			
	あまり多くない	31.0	30.1	35.6	0.0	30.8	31.9			
	多くない	29.3	30.0	25.3	75.0	27.0	41.1			
	わからない	10.9	11.0	10.8	0.0	11.2	9.2			
	無回答	10.4	9.9	12.9	25.0	11.5	5.4			
自宅通勤の希望が強い	多い	15.3	14.5	19.1	0.0	14.5	18.9			
	やや多い	24.3	25.1	20.6	0.0	22.7	31.9			
	あまり多くない	17.8	17.5	19.6	0.0	17.5	19.5			
	多くない	20.0	20.4	17.0	75.0	20.9	15.7			
	わからない	12.1	12.3	11.3	0.0	12.8	8.6			
	無回答	10.6	10.2	12.4	25.0	11.7	5.4			

		合計	設置者別			設置学科	
			公立	私立	国立	全日制	定時制
就職希望の生徒がいたか	度数	1262	1041	217	4	1051	211
	はい	96.4	96.3	96.3	100.0	96.0	98.1
	いいえ	2.8	2.9	2.3	0.0	3.0	1.4
	無回答	0.9	0.8	1.4	0.0	1.0	0.5

		有効	合計	設置者別			設置学科	
				公立	私立	国立	全日制	定時制
学校外の機関からの援助を活用したか	度数	非該当	1216	1003	209	4	1009	207
			46	38	8	0	42	4
	活用した		64.4	64.5	65.1	0.0	63.9	66.7
	活用しなかった		28.4	28.4	26.8	100.0	28.6	27.1
	無回答		7.2	7.1	8.1	0.0	7.4	6.3

		合計	設置者別			設置学科		
			公立	私立	国立	全日制	定時制	
進路指導について	度数		1262	1041	217	4	1051	211
	就職よりも進学に力を入れている	よくあてはまる	19.7	16.5	34.6	50.0	23.4	1.4
		少しあてはまる	18.5	16.6	27.6	25.0	21.6	3.3
		あまりあてはまらない	46.1	49.2	31.8	25.0	43.0	61.6
		全くあてはまらない	13.5	15.8	2.8	0.0	9.8	31.8
		無回答	2.1	1.9	3.2	0.0	2.2	1.9
	進学先や就職先について生徒が先生に相談しやすい雰囲気作りを心がけている	よくあてはまる	68.2	68.6	66.4	75.0	69.8	60.2
		少しあてはまる	29.1	29.0	29.5	25.0	27.5	37.0
		あまりあてはまらない	0.6	0.6	0.9	0.0	0.5	1.4
		全くあてはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	2.1	1.8	3.2	0.0	2.2	1.4
	進学先や就職先についての具体的な情報を集めて教えている	よくあてはまる	67.0	67.0	66.8	100.0	69.8	53.1
		少しあてはまる	30.0	30.4	28.6	0.0	27.2	43.6
		あまりあてはまらない	1.0	0.9	1.4	0.0	0.8	1.9
		全くあてはまらない	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		無回答	2.1	1.8	3.2	0.0	2.2	1.4
	総合的学習やロングホームルームなどで職業について調べさせることに力を入れている	よくあてはまる	39.2	40.8	31.3	50.0	41.4	28.4
		少しあてはまる	45.9	45.4	47.9	50.0	46.7	41.7
		あまりあてはまらない	12.3	11.2	17.5	0.0	9.5	26.1
		全くあてはまらない	0.7	0.8	0.5	0.0	0.4	2.4
		無回答	1.9	1.7	2.8	0.0	2.0	1.4
	職業についての考え方などの指導に力を入れている	よくあてはまる	40.1	40.4	38.2	50.0	41.8	31.8
		少しあてはまる	49.4	49.7	48.4	25.0	48.3	54.5
		あまりあてはまらない	8.0	7.5	10.1	25.0	7.4	10.9
全くあてはまらない		0.3	0.4	0.0	0.0	0.2	0.9	
無回答		2.2	2.0	3.2	0.0	2.3	1.9	

		合計	設置者別			設置学科		
			公立	私立	国立	全日制	定時制	
			度数	1262	1041	217	4	1051
進路指導 について	優先順位をつけて就職先 や進学先を生徒に紹介し ている	よくあてはまる	12.4	11.0	18.9	25.0	12.9	9.5
		少しあてはまる	36.2	36.8	33.6	25.0	37.5	29.9
		あまりあてはまら ない	37.2	37.8	35.0	25.0	36.3	42.2
		全くあてはまらな い	10.9	11.4	8.3	25.0	10.0	15.6
		無回答	3.2	3.1	4.1	0.0	3.3	2.8
	卒業までに就職先や進学 先を必ず決めさせるように している	よくあてはまる	62.3	62.6	59.9	100.0	68.9	29.4
		少しあてはまる	28.1	27.9	30.0	0.0	25.4	41.7
		あまりあてはまら ない	7.1	7.2	6.9	0.0	3.5	25.1
		全くあてはまらな い	0.5	0.6	0.0	0.0	0.1	2.4
		無回答	2.0	1.7	3.2	0.0	2.1	1.4
	進路に関しては生徒自身 の考えに任せている	よくあてはまる	8.7	8.5	9.2	25.0	8.3	10.9
	少しあてはまる	46.0	45.7	47.5	25.0	44.5	53.1	
	あまりあてはまら ない	36.4	36.8	34.1	50.0	37.8	29.4	
	全くあてはまらな い	7.0	7.1	6.5	0.0	7.3	5.2	
	無回答	2.0	1.8	2.8	0.0	2.1	1.4	
	進路説明会などに出席しな い生徒に注意する	よくあてはまる	38.8	38.8	38.7	50.0	42.0	23.2
	少しあてはまる	34.3	34.2	35.0	25.0	32.7	42.2	
	あまりあてはまら ない	19.7	19.7	19.8	25.0	19.2	22.3	
	全くあてはまらな い	4.8	5.2	3.2	0.0	3.6	10.9	
	無回答	2.3	2.1	3.2	0.0	2.5	1.4	
	フリーターも1つの進路と 考えて働き方などを指導し ている	よくあてはまる	0.6	0.6	0.9	0.0	0.4	1.9
	少しあてはまる	5.4	5.9	3.2	0.0	3.6	14.2	
	あまりあてはまら ない	28.2	28.8	24.9	50.0	24.8	45.0	
	全くあてはまらな い	63.9	63.0	68.2	50.0	69.2	37.4	
	無回答	1.9	1.7	2.8	0.0	2.0	1.4	
	求人開拓を熱心に行っ ている	よくあてはまる	34.6	35.4	30.4	50.0	37.7	19.4
	少しあてはまる	37.6	37.5	39.2	0.0	36.7	42.2	
	あまりあてはまら ない	20.9	20.7	21.7	25.0	18.8	31.3	
	全くあてはまらな い	4.7	4.4	5.5	25.0	4.6	5.2	
	無回答	2.1	1.9	3.2	0.0	2.2	1.9	
	地元企業に講師派遣を頼 むなど交流を心がけている	よくあてはまる	21.1	22.4	15.2	0.0	22.9	11.8
	少しあてはまる	33.8	34.5	30.4	50.0	36.2	22.3	
	あまりあてはまら ない	32.6	31.9	35.9	50.0	29.5	48.3	
	全くあてはまらな い	10.1	9.0	15.7	0.0	9.3	14.2	
	無回答	2.3	2.2	2.8	0.0	2.1	3.3	
	高卒就職支援システム(イ ンターネット)で求人を探 すよう生徒に指導している	よくあてはまる	24.4	25.3	19.8	50.0	22.6	33.2
	少しあてはまる	38.2	37.5	41.5	50.0	37.7	40.8	
	あまりあてはまら ない	26.3	26.7	24.9	0.0	27.7	19.4	
	全くあてはまらな い	9.0	8.7	10.1	0.0	9.7	5.2	
	無回答	2.1	1.8	3.7	0.0	2.3	1.4	

		合計	設置者別			設置学科		
			公立	私立	国立	全日制	定時制	
			度数	1262	1041	217	4	1051
進路指導 について	生徒には応募前に複数の 企業を見学するように勧め ている	よくあてはまる	37.2	38.3	31.3	75.0	38.4	31.3
		少しあてはまる	33.3	32.2	39.2	0.0	32.5	37.0
		あまりあてはまら ない	21.7	22.0	20.3	25.0	21.2	24.2
		全くあてはまらな い	5.4	5.4	5.5	0.0	5.4	5.2
		無回答	2.4	2.1	3.7	0.0	2.4	2.4
	一定の成績や生活態度に 達しない生徒は企業に学 校推薦しない	よくあてはまる	15.0	13.8	20.7	0.0	16.6	7.1
		少しあてはまる	32.9	32.7	34.1	25.0	32.4	35.5
		あまりあてはまら ない	30.9	32.2	25.3	0.0	29.1	39.8
		全くあてはまらな い	19.1	19.6	15.7	75.0	19.7	16.1
		無回答	2.1	1.7	4.1	0.0	2.3	1.4
第一次内定率を上げること を目標にしている	よくあてはまる	31.1	30.3	35.9	0.0	35.7	8.5	
	少しあてはまる	32.3	32.2	32.7	50.0	33.5	26.5	
	あまりあてはまら ない	25.5	26.5	20.7	25.0	21.9	43.6	
	全くあてはまらな い	8.7	8.9	7.4	25.0	6.6	19.4	
	無回答	2.3	2.1	3.2	0.0	2.4	1.9	
労働条件が望ましくない求 人は生徒に提示しない	よくあてはまる	14.5	13.2	20.3	50.0	15.4	10.0	
	少しあてはまる	36.0	36.9	31.8	25.0	34.5	43.1	
	あまりあてはまら ない	33.9	34.8	30.0	25.0	33.9	34.1	
	全くあてはまらな い	13.3	13.3	13.8	0.0	13.7	11.4	
	無回答	2.3	1.9	4.1	0.0	2.5	1.4	
依頼された人数以上の生 徒を受験させる企業もある	よくあてはまる	4.0	3.8	4.6	0.0	3.8	4.7	
	少しあてはまる	25.7	25.1	29.0	0.0	28.1	13.7	
	あまりあてはまら ない	37.3	37.8	34.1	75.0	36.2	43.1	
	全くあてはまらな い	30.0	30.6	27.2	25.0	28.9	35.5	
	無回答	3.0	2.6	5.1	0.0	3.0	2.8	
希望が重なることなどに よって第1希望企業を受験 できなくなる生徒はほとん どいない	よくあてはまる	29.6	30.5	24.0	75.0	26.3	46.0	
	少しあてはまる	31.6	30.7	35.9	25.0	33.1	24.2	
	あまりあてはまら ない	29.0	29.2	28.6	0.0	31.4	17.1	
	全くあてはまらな い	7.8	7.8	8.3	0.0	7.1	11.4	
	無回答	2.0	1.7	3.2	0.0	2.1	1.4	
求人が不足し、生徒に進学 への進路変更を指導して いる	よくあてはまる	3.5	3.0	6.0	0.0	4.0	0.9	
	少しあてはまる	29.2	27.5	38.2	0.0	31.2	19.4	
	あまりあてはまら ない	41.9	42.8	37.3	50.0	41.7	43.1	
	全くあてはまらな い	23.3	24.9	15.2	50.0	20.9	35.1	
	無回答	2.1	1.8	3.2	0.0	2.2	1.4	

		合計	設置者別			設置学科	
			公立	私立	国立	全日制	定時制
			有効	無回答	合計	全日制	定時制
就職先が決まらなかった卒業生・早期離職した卒業生への対応 (複数回答)	度数	1250	1031	215	4	1039	211
	卒業前に、ハローワークなどに連れて行く	12	10	2	0	12	0
	卒業前に、ハローワークなどの求職を支援する機関について教える	34.2	33.0	40.9	0.0	31.7	46.9
	卒業前に、新卒者向けの職業体験や職業訓練の制度について教えている	72.8	73.4	70.7	25.0	70.6	83.4
	卒業後も、学校として進路相談を受ける体制を作っている	45.8	46.0	46.0	0.0	43.6	56.9
	卒業後も、担任などが個人的に、相談に乗ったり斡旋したりしている	50.8	50.5	52.6	25.0	52.6	42.2
	その他	51.4	53.2	42.8	25.0	49.4	61.1
	特に何もしていない	8.8	8.3	10.7	25.0	8.7	9.5
	5.4	5.4	4.7	25.0	6.0	2.4	

		合計	設置者別			設置学科		
			公立	私立	国立	全日制	定時制	
			度数	有効	無回答	合計	全日制	定時制
生徒の変化やフリーター等の問題についての考え	度数	1262	1041	217	4	1051	211	
	高校への正社員の求人が減少しているのではやむをえない	7.4	7.6	6.9	0.0	6.3	13.3	
	無業でいるよりは、アルバイトでも仕事に就いたほうがいい	とてもそう思う	34.5	34.4	35.5	25.0	32.6	44.1
		ややそう思う	37.1	36.9	37.8	50.0	39.0	27.5
		あまりそう思わない	20.2	20.5	18.9	25.0	21.4	14.2
		全くそう思わない	0.7	0.7	0.9	0.0	0.7	0.9
		無回答	36.7	37.7	32.3	25.0	32.9	55.5
	若者が「自分探し」をする過程として積極的に評価できる	とてもそう思う	52.2	53.0	47.9	75.0	54.2	42.2
		ややそう思う	8.3	6.8	15.7	0.0	9.7	1.4
		あまりそう思わない	2.1	1.8	3.2	0.0	2.5	0.0
		全くそう思わない	0.7	0.7	0.9	0.0	0.7	0.9
	なんとんでも正社員になれるように徹底的に支援すべきだ	とてもそう思う	1.5	1.4	1.8	0.0	1.1	3.3
		ややそう思う	10.9	9.7	15.7	50.0	10.2	14.2
		あまりそう思わない	55.9	56.2	54.8	25.0	55.7	56.9
		全くそう思わない	30.6	31.5	26.3	25.0	32.0	23.7
	生徒が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	1.2	1.2	1.4	0.0	1.0	1.9
		ややそう思う	41.2	41.4	40.6	25.0	44.1	26.5
		あまりそう思わない	47.0	46.3	50.2	50.0	45.5	54.5
		全くそう思わない	10.1	10.4	8.3	25.0	8.6	17.5
	生徒が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	0.7	0.9	0.0	0.0	0.8	0.5
		ややそう思う	1.0	1.1	0.9	0.0	1.0	0.9
		あまりそう思わない	27.8	27.5	30.0	0.0	27.8	28.0
		全くそう思わない	52.1	52.1	51.6	75.0	51.5	55.0
	生徒が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	17.4	17.6	16.1	25.0	17.6	16.1
ややそう思う		2.0	2.1	1.4	0.0	2.3	0.5	
あまりそう思わない		0.8	0.8	0.9	0.0	0.9	0.5	
全くそう思わない		0.8	0.8	0.9	0.0	0.9	0.5	

		合計	設置者別			設置学科		
			公立	私立	国立	全日制	定時制	
			度数	1262	1041	217	4	1051
生徒の変化やフリーター等の問題についての考え	パート・アルバイトの求人が増えていることが原因である場合が多い	とてもそう思う	18.9	19.8	14.7	25.0	19.0	18.5
		ややそう思う	48.4	47.3	53.9	50.0	48.4	48.3
		あまりそう思わない	28.1	28.1	27.6	25.0	27.8	29.4
		全くそう思わない	3.7	3.9	2.8	0.0	3.9	2.8
	進学費用を準備できない家庭があることが原因である場合が多い	とてもそう思う	16.7	16.8	16.6	0.0	15.3	23.7
		ややそう思う	48.2	46.4	56.7	50.0	49.7	40.8
		あまりそう思わない	29.1	30.8	20.3	50.0	29.0	29.4
		全くそう思わない	5.1	5.2	4.6	0.0	5.0	5.2
	家庭での指導が不十分なことが原因である場合が多い	とてもそう思う	14.9	14.9	14.7	25.0	14.4	17.5
		ややそう思う	58.4	58.9	56.2	50.0	57.9	60.7
		あまりそう思わない	24.1	23.8	25.8	0.0	24.8	20.4
		全くそう思わない	2.0	1.8	2.3	25.0	2.2	0.9
生徒が働かなくとも生活していけることが原因である場合が多い	とてもそう思う	9.7	9.7	9.7	25.0	9.2	12.3	
	ややそう思う	47.1	47.0	48.4	25.0	48.6	39.8	
	あまりそう思わない	32.4	32.9	30.9	0.0	32.0	34.6	
	全くそう思わない	10.0	9.8	10.1	50.0	9.4	12.8	
生徒の学力低下が原因である場合が多い	とてもそう思う	8.5	8.4	9.2	0.0	8.3	9.5	
	ややそう思う	40.9	40.7	41.5	50.0	38.7	51.7	
	あまりそう思わない	42.6	42.7	42.9	0.0	44.5	32.7	
	全くそう思わない	7.3	7.5	5.5	50.0	7.6	5.7	
生徒が社会人としての考え方や行動ができないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	18.0	18.3	16.1	25.0	17.8	19.0	
	ややそう思う	59.4	58.3	65.0	50.0	58.1	65.9	
	あまりそう思わない	20.0	20.8	16.1	0.0	21.5	12.3	
	全くそう思わない	1.7	1.6	1.8	25.0	1.6	2.4	
生徒のコミュニケーション能力が低下していることが原因である場合が多い	とてもそう思う	18.5	18.3	19.4	25.0	16.9	26.5	
	ややそう思う	56.5	55.5	61.3	50.0	55.7	60.7	
	あまりそう思わない	22.7	24.1	16.6	0.0	25.1	10.9	
	全くそう思わない	1.6	1.4	1.8	25.0	1.6	1.4	
生徒の職業観、職業意識の欠如が原因である場合が多い	とてもそう思う	19.9	20.0	19.8	0.0	20.1	19.0	
	ややそう思う	60.8	60.1	63.6	75.0	60.3	63.0	
	あまりそう思わない	17.3	18.0	14.3	0.0	17.6	15.6	
	全くそう思わない	1.4	1.3	1.4	25.0	1.3	1.9	
		無回答	0.6	0.6	0.9	0.0	0.7	0.5

		合計	設置者別			設置学科	
			公立	私立	国立	全日制	定時制
			度数				
生徒の変化やフリーター等の問題についての考え		1262	1041	217	4	1051	211
	生徒の無気力が原因であることが多い						
		12.8	12.7	13.8	0.0	12.4	15.2
		52.5	52.0	55.3	50.0	52.0	55.5
		31.2	32.0	27.6	25.0	32.3	26.1
		2.7	2.8	1.8	25.0	2.7	2.8
		0.7	0.6	1.4	0.0	0.8	0.5
	生徒が自分の個性発揮にこだわりすぎるのが原因であることが多い						
		4.7	5.1	2.8	0.0	4.6	5.2
		33.9	33.7	35.0	25.0	35.0	28.4
		54.8	54.5	56.7	50.0	53.9	59.2
		5.9	6.1	4.6	25.0	5.7	6.6
		0.7	0.7	0.9	0.0	0.8	0.5
	高校の進路指導が不十分なことが原因であることが多い						
		0.5	0.5	0.5	0.0	0.6	0.0
		17.3	16.0	23.5	0.0	17.0	18.5
		65.2	67.0	58.1	0.0	65.3	64.9
		15.9	15.6	16.1	100.0	15.9	16.1
		1.1	1.0	1.8	0.0	1.2	0.5
	数年のうちには定職に就くのでそれほど問題はない						
		0.2	0.0	1.4	0.0	0.3	0.0
		3.1	2.9	4.1	0.0	3.0	3.3
		45.2	45.3	44.7	50.0	44.3	49.8
		50.2	50.5	48.8	50.0	51.2	45.5
	1.2	1.2	0.9	0.0	1.1	1.4	
フリーターになる生徒も進学者や就職者と比べて意識や態度に大きな差はない							
	2.1	1.7	4.1	0.0	2.0	2.8	
	17.4	17.0	18.9	25.0	16.9	19.4	
	50.6	51.3	47.9	25.0	49.7	55.5	
	28.8	28.9	27.6	50.0	30.3	21.3	
	1.1	1.1	1.4	0.0	1.1	0.9	

大学における未就職卒業生支援に関する調査（速報） 基礎集計表

		合計	設置者別					
			国立	公立	私立	私立	私立	私立
						(～50年)	(50～90年)	(90年～)
度数		491	67	39	385	122	151	112
所在地 (度数)	北海道・東北	58	11	8	39	8	23	8
	北関東	18	4	3	11	0	4	7
	南関東	128	7	2	119	60	41	18
	中部・東海	87	14	6	67	12	25	30
	近畿	91	11	6	74	25	29	20
	中国・四国	50	10	7	33	9	11	13
	九州・沖縄	59	10	7	42	8	18	16
創立年	1950年以前	39.1	83.6	35.9	31.7	100.0	0.0	0.0
	1950年から1990年	34.8	14.9	25.6	39.2	0.0	100.0	0.0
	1990年以降	26.1	1.5	38.5	29.1	0.0	0.0	100.0
2009年度卒業生数	200人未満	19.1	6.0	15.4	21.8	9.0	17.2	42.0
	200～499人	31.8	11.9	61.5	32.2	18.9	35.1	42.9
	500～999人	20.2	22.4	12.8	20.5	21.3	27.2	10.7
	1000～1999人	18.3	37.3	10.3	15.8	25.4	17.2	3.6
	2000人以上	10.6	22.4		9.6	25.4	3.3	0.9
全学のおおむねの進路状況について把握しているか	把握している	94.7	95.5	94.9	94.5	97.5	92.1	94.6
	職掌についてのみ把握している	5.1	3.0	5.1	5.5	2.5	7.9	5.4
	無回答	0.2	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
学校外の機関からの援助を活用したか	活用した	59.5	55.2	53.8	60.8	58.2	56.3	69.6
	活用しなかった	39.7	43.3	43.6	38.7	41.0	43.0	30.4
	無回答	0.8	1.5	2.6	0.5	0.8	0.7	0.0

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立	私立	私立
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
度数	有効	488	67	39	382	121	149	112	
	非該当	3	0	0	3	1	2	0	
進路未決定の学生の特徴	まじめに授業に出席する	多い	3.9	3.0	0.0	4.5	5.8	4.0	3.6
		やや多い	17.4	11.9	15.4	18.6	14.9	20.1	20.5
		あまり多くない	19.7	11.9	17.9	21.2	14.9	20.8	28.6
		多くない	16.4	10.4	25.6	16.5	14.9	16.1	18.8
		わからない	38.1	52.2	33.3	36.1	47.1	34.9	25.9
		無回答	4.5	10.4	7.7	3.1	2.5	4.0	2.7
アルバイトに打ち込む	多い	3.7	0.0	0.0	4.7	4.1	6.7	2.7	
	やや多い	25.0	11.9	20.5	27.7	21.5	30.2	31.3	
	あまり多くない	21.1	16.4	25.6	21.5	23.1	24.2	16.1	
	多くない	18.2	20.9	17.9	17.8	17.4	14.1	23.2	
	わからない	27.5	40.3	28.2	25.1	31.4	21.5	23.2	
	無回答	4.5	10.4	7.7	3.1	2.5	3.4	3.6	
サークルなどの課外活動に打ち込む	多い	0.8	0.0	0.0	1.0	0.0	1.3	1.8	
	やや多い	6.4	4.5	2.6	7.1	9.9	8.1	2.7	
	あまり多くない	25.6	22.4	35.9	25.1	23.1	26.2	25.9	
	多くない	39.5	29.9	33.3	41.9	42.1	41.6	42.0	
	わからない	23.4	32.8	20.5	22.0	22.3	20.1	24.1	
	無回答	4.3	10.4	7.7	2.9	2.5	2.7	3.6	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
進路未決定の学生の特徴	度数	有効	488	67	39	382	121	149	112
		非該当	3	0	0	3	1	2	0
	ゼミに所属していない	多い	5.3	0.0	7.7	6.0	9.1	5.4	3.6
		やや多い	9.2	9.0	7.7	9.4	15.7	9.4	2.7
		あまり多くない	10.7	4.5	17.9	11.0	9.9	10.7	12.5
		多くない	47.5	38.8	46.2	49.2	33.9	52.3	61.6
		わからない	21.7	37.3	10.3	20.2	27.3	17.4	16.1
		無回答	5.5	10.4	10.3	4.2	4.1	4.7	3.6
	成績がよい	多い	0.6	0.0	0.0	0.8	1.7	0.7	0.0
		やや多い	4.9	4.5	5.1	5.0	5.8	4.7	4.5
あまり多くない		27.9	11.9	23.1	31.2	21.5	36.2	34.8	
多くない		29.3	19.4	38.5	30.1	33.1	21.5	38.4	
わからない		32.4	52.2	25.6	29.6	34.7	33.6	18.8	
無回答		4.9	11.9	7.7	3.4	3.3	3.4	3.6	
自信がない	多い	24.0	14.9	23.1	25.7	29.8	26.2	20.5	
	やや多い	49.2	40.3	43.6	51.3	52.1	49.7	52.7	
	あまり多くない	7.8	9.0	10.3	7.3	5.0	4.7	13.4	
	多くない	1.6	3.0	5.1	1.0	0.8	0.7	1.8	
	わからない	13.3	22.4	10.3	12.0	10.7	16.1	8.0	
	無回答	4.1	10.4	7.7	2.6	1.7	2.7	3.6	
友達が少ない	多い	13.3	6.0	17.9	14.1	20.7	10.7	11.6	
	やや多い	32.6	32.8	35.9	32.2	27.3	35.6	33.0	
	あまり多くない	12.9	9.0	10.3	13.9	9.9	14.1	17.9	
	多くない	3.5	3.0	2.6	3.7	2.5	4.0	4.5	
	わからない	33.0	38.8	25.6	32.7	37.2	31.5	29.5	
	無回答	4.7	10.4	7.7	3.4	2.5	4.0	3.6	
生活習慣が身についていない	多い	9.2	3.0	10.3	10.2	11.6	8.7	10.7	
	やや多い	34.6	22.4	25.6	37.7	33.1	40.9	38.4	
	あまり多くない	15.2	13.4	20.5	14.9	15.7	11.4	18.8	
	多くない	6.8	9.0	10.3	6.0	5.0	6.7	6.3	
	わからない	29.5	41.8	25.6	27.7	32.2	28.2	22.3	
	無回答	4.7	10.4	7.7	3.4	2.5	4.0	3.6	
就職活動をスタートするのが遅い	多い	33.6	16.4	30.8	36.9	31.4	35.6	44.6	
	やや多い	41.8	32.8	41.0	43.5	43.8	48.3	36.6	
	あまり多くない	8.6	9.0	7.7	8.6	11.6	6.0	8.9	
	多くない	3.5	7.5	2.6	2.9	2.5	4.0	1.8	
	わからない	9.2	25.4	10.3	6.3	10.7	3.4	5.4	
	無回答	3.3	9.0	7.7	1.8	0.0	2.7	2.7	
こだわりが強い	多い	17.8	10.4	12.8	19.6	21.5	20.1	17.0	
	やや多い	44.1	46.3	41.0	44.0	43.8	47.7	39.3	
	あまり多くない	16.2	9.0	23.1	16.8	13.2	13.4	25.0	
	多くない	4.7	1.5	5.1	5.2	5.0	6.0	4.5	
	わからない	12.9	22.4	10.3	11.5	14.9	9.4	10.7	
	無回答	4.3	10.4	7.7	2.9	1.7	3.4	3.6	
何をしたらいいかわからない	多い	25.4	9.0	20.5	28.8	29.8	27.5	29.5	
	やや多い	50.0	47.8	48.7	50.5	47.9	54.4	48.2	
	あまり多くない	10.0	7.5	7.7	10.7	9.9	11.4	10.7	
	多くない	3.1	7.5	7.7	1.8	1.7	0.7	3.6	
	わからない	8.0	17.9	7.7	6.3	10.7	3.4	5.4	
	無回答	3.5	10.4	7.7	1.8	0.0	2.7	2.7	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
進路未決定 の学生の特 徴	度数	有効	488	67	39	382	121	149	112
		非該当	3	0	0	3	1	2	0
	親から自立してい ない	多い	10.9	4.5	5.1	12.6	9.9	14.8	12.5
		やや多い	36.3	23.9	25.6	39.5	39.7	40.9	37.5
		あまり多くな い	14.3	13.4	17.9	14.1	16.5	11.4	15.2
		多くない	4.1	6.0	7.7	3.4	2.5	4.0	3.6
		わからない	30.1	41.8	35.9	27.5	28.9	26.2	27.7
		無回答	4.3	10.4	7.7	2.9	2.5	2.7	3.6
	自分の意見や考 えを上手く表現で きない	多い	30.3	17.9	30.8	32.5	41.3	30.9	25.0
		やや多い	50.4	44.8	43.6	52.1	45.5	54.4	56.3
		あまり多くな い	4.7	3.0	0.0	5.5	4.1	6.0	6.3
		多くない	3.5	7.5	10.3	2.1	2.5	2.0	1.8
		わからない	7.0	17.9	7.7	5.0	5.0	4.0	6.3
		無回答	4.1	9.0	7.7	2.9	1.7	2.7	4.5
	社会人としてのマ ナーに欠ける	多い	9.2	6.0	5.1	10.2	10.7	9.4	10.7
		やや多い	38.1	19.4	28.2	42.4	39.7	42.3	45.5
		あまり多くな い	25.2	20.9	35.9	24.9	26.4	26.8	20.5
		多くない	6.4	11.9	7.7	5.2	6.6	5.4	3.6
		わからない	16.2	32.8	15.4	13.4	13.2	12.8	14.3
		無回答	4.9	9.0	7.7	3.9	3.3	3.4	5.4
	教員や職員にほ とんど相談しない	多い	25.8	19.4	33.3	26.2	24.8	25.5	28.6
		やや多い	46.5	37.3	33.3	49.5	44.6	51.7	51.8
		あまり多くな い	12.1	10.4	7.7	12.8	16.5	10.7	11.6
		多くない	3.3	1.5	5.1	3.4	2.5	4.0	3.6
わからない		9.0	20.9	15.4	6.3	10.7	6.0	1.8	
無回答		3.3	10.4	5.1	1.8	0.8	2.0	2.7	
エントリーシート が書けない	多い	22.7	14.9	17.9	24.6	22.3	23.5	28.6	
	やや多い	43.9	25.4	41.0	47.4	44.6	51.0	45.5	
	あまり多くな い	12.5	13.4	12.8	12.3	16.5	12.1	8.0	
	多くない	4.1	11.9	7.7	2.4	3.3	2.7	0.9	
	わからない	12.5	23.9	12.8	10.5	10.7	7.4	14.3	
	無回答	4.3	10.4	7.7	2.9	2.5	3.4	2.7	

				合計	設置者別					
					国立	公立	私立			
							私立 (～50 年)	私立 (50～ 90年)	私立 (90年 ～)	
進路状況を 把握する方 法 (複数回答)	4年生10月初め頃	度数	有効	486	63	39	384	121	151	112
			無回答	5	4	0	1	1	0	1
		学生の自己申告	88.3	87.3	87.2	88.5	89.3	88.7	87.5	
		アンケートの実施	34.4	28.6	28.2	35.9	38.0	37.1	32.1	
		キャリアセンター(就職部)から個々の学生に働きかける	68.3	27.0	56.4	76.3	71.9	71.5	87.5	
		ゼミ・授業担当教員から情報を収集する 特に何もしない	65.6 0.2	54.0 1.6	79.5 0.0	66.1 0.0	54.5 0.0	65.6 0.0	79.5 0.0	
	4年生1月	度数	有効	480	62	39	379	120	147	112
			無回答	11	5	0	6	2	4	1
		学生の自己申告	85.0	83.9	82.1	85.5	85.8	85.7	84.8	
		アンケートの実施	32.1	29.0	20.5	33.8	39.2	31.3	31.3	
		キャリアセンター(就職部)から個々の学生に働きかける	77.1	35.5	69.2	84.7	83.3	79.6	92.9	
		ゼミ・授業担当教員から情報を収集する 特に何もしない	76.3 0.4	69.4 1.6	84.6 0.0	76.5 0.3	65.8 0.0	78.9 0.7	84.8 0.0	
	卒業時点	度数	有効	486	65	39	382	122	149	111
			無回答	5	2	0	3	0	2	2
		学生の自己申告	79.0	75.4	76.9	79.8	78.7	79.9	81.1	
アンケートの実施		52.5	40.0	35.9	56.3	56.6	61.1	49.5		
キャリアセンター(就職部)から個々の学生に働きかける		79.6	55.4	71.8	84.6	83.6	83.2	87.4		
ゼミ・授業担当教員から情報を収集する 特に何もしない		73.3 0.2	84.6 1.5	76.9 0.0	70.9 0.0	64.8 0.0	69.1 0.0	80.2 0.0		

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立			
						私立 (～50 年)	私立 (50～ 90年)	私立 (90年 ～)	
進路未決定 学生への キャリアセン ター(就職 部)からの働 きかけ・個別 支援	度数		491	67	39	385	122	151	113
	4年生10月初め頃	している	84.7	61.2	69.2	90.4	90.2	90.1	91.1
		していない	13.8	35.8	25.6	8.8	9.8	9.9	6.3
		無回答	1.4	3.0	5.1	0.8	0.0	0.0	2.7
	4年生1月	している	89.6	68.7	76.9	94.5	93.4	94.7	95.5
		していない	8.1	29.9	17.9	3.4	4.9	3.3	1.8
		無回答	2.2	1.5	5.1	2.1	1.6	2.0	2.7
	卒業時点	している	92.5	80.6	79.5	95.8	95.1	95.4	97.3
		していない	5.9	19.4	15.4	2.6	4.1	2.6	0.9
		無回答	1.6	0.0	5.1	1.6	0.8	2.0	1.8

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							私立 (～50 年)	私立 (50～ 90年)	私立 (90年 ～)
就職相談を 受ける際 に、会社・仕 事選択に関 してどのよう な基準を重 視している か (複数回答)	度数	有効	476	60	36	380	121	149	110
		無回答または どれにもあては まらない	15	7	3	5	1	2	3
		大学での専門分野との関連	54.8	66.7	58.3	52.6	47.1	57.0	52.7
		企業の業種・仕事内容	83.8	75.0	66.7	86.8	84.3	89.3	86.4
		企業の知名度	9.0	5.0	11.1	9.5	5.8	11.4	10.9
		企業の将来性・安定性	57.4	41.7	61.1	59.5	57.0	63.1	57.3
		正社員かどうか	82.8	73.3	77.8	84.7	83.5	85.2	85.5
		OB・OGの有無・定着度の高さ	60.9	35.0	36.1	67.4	66.1	73.8	60.0
		勤務時間・休暇・福利厚生など	30.7	25.0	19.4	32.6	36.4	33.6	27.3
		賃金	25.6	16.7	30.6	26.6	26.4	30.9	20.9
	地域条件(勤務地・転勤の有無 など)	31.3	18.3	16.7	34.7	32.2	34.9	37.3	
	自己の能力・適性の一致	80.3	95.0	69.4	78.9	74.4	83.2	78.2	
学生たちは どのような基 準を重視し ていると思 われるか (複数回答)	度数	有効	484	64	39	381	121	149	111
		無回答または どれにもあては まらない	7	3	0	4	1	2	2
		大学での専門分野との関連	52.1	68.8	56.4	48.8	49.6	46.3	51.4
		企業の業種・仕事内容	80.8	78.1	87.2	80.6	84.3	75.8	82.9
		企業の知名度	72.5	76.6	87.2	70.3	76.0	72.5	61.3
		企業の将来性・安定性	69.4	79.7	61.5	68.5	73.6	69.8	61.3
		正社員かどうか	69.0	68.8	61.5	69.8	67.8	73.2	67.6
		OB・OGの有無・定着度の高さ	34.1	32.8	38.5	33.9	43.8	26.8	32.4
		勤務時間・休暇・福利厚生など	69.8	62.5	71.8	70.9	67.8	75.2	68.5
		賃金	69.6	62.5	69.2	70.9	60.3	72.5	80.2
	地域条件(勤務地・転勤の有無 など)	88.6	76.6	87.2	90.8	91.7	87.9	93.7	
	自己の能力・適性の一致	50.6	73.4	61.5	45.7	52.1	43.6	41.4	
内定がもら えない学生 に特徴的な 選択基準 (複数回答)	度数	有効	449	52	36	361	114	142	105
		無回答または どれにもあては まらない	42	15	3	24	8	9	8
		大学での専門分野との関連	26.5	26.9	19.4	27.1	26.3	33.1	20.0
		企業の業種・仕事内容	51.4	42.3	52.8	52.6	53.5	50.7	54.3
		企業の知名度	58.1	78.8	44.4	56.5	68.4	54.2	46.7
		企業の将来性・安定性	33.9	44.2	30.6	32.7	39.5	29.6	29.5
		正社員かどうか	35.4	25.0	25.0	38.0	32.5	42.3	38.1
		OB・OGの有無・定着度の高さ	7.6	9.6	2.8	7.8	10.5	9.2	2.9
		勤務時間・休暇・福利厚生など	43.0	40.4	33.3	44.3	36.8	47.9	47.6
		賃金	41.6	44.2	16.7	43.8	38.6	49.3	41.9
	地域条件(勤務地・転勤の有無 など)	68.4	65.4	58.3	69.8	64.9	71.8	72.4	
	自己の能力・適性の一致	37.2	30.8	41.7	37.7	43.9	33.8	36.2	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
就職先が決まらなかった卒業生や早期離職した卒業生などに対して行っている対応 (複数回答)	度数	有効	487	66	37	384	122	150	112
		無回答	4	1	2	1	0	1	1
		卒業前に、学生職業センターなどの就職支援機関について、個々に教えている	59.8	25.8	51.4	66.4	63.1	64.0	73.2
		卒業前に、新卒者向けの職業体験や職業訓練の制度について、個々に教えている	45.6	18.2	32.4	51.6	48.4	50.7	56.3
		新卒向けの就職支援機関や制度についてはポスターなどで告知している	68.0	66.7	51.4	69.8	73.0	70.7	65.2
		卒業後も、学校として就職相談を受ける体制を作っている	89.9	78.8	73.0	93.5	92.6	93.3	94.6
		卒業後も、情報収集ができるように配慮している	69.2	72.7	54.1	70.1	73.8	71.3	64.3
	その他	24.2	33.3	13.5	23.7	26.2	20.7	25.0	
	特に何もしていない	1.8	6.1	5.4	0.8	0.8	1.3	0.0	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
2～3年前 (景気後退前)と比べ見られる変化	度数		491	67	39	385	122	151	113
	学生の就職活動への取り組みが早くなった	とてもそう思う	28.7	31.3	25.6	28.6	31.1	31.8	21.4
		ややそう思う	55.0	50.7	61.5	55.1	54.9	53.6	57.1
		あまりそう思わない	14.9	13.4	12.8	15.3	13.1	13.9	19.6
		全くそう思わない	0.4	1.5	0.0	0.3	0.0	0.0	0.9
		無回答	1.0	3.0	0.0	0.8	0.8	0.7	0.9
	大学主催の就職支援行事への出席率が高くなった	とてもそう思う	13.6	23.9	12.8	11.9	16.4	13.2	5.4
		ややそう思う	50.5	50.7	51.3	50.4	51.6	53.0	45.5
		あまりそう思わない	33.8	22.4	35.9	35.6	31.1	31.8	45.5
		全くそう思わない	1.0	0.0	0.0	1.3	0.0	1.3	2.7
		無回答	1.0	3.0	0.0	0.8	0.8	0.7	0.9

		合計	設置者別						
			国立	公立	私立	私立			
						(～50年)	(50～90年)	(90年～)	
度数		491	67	39	385	122	151	113	
2～3年前 (景気後退前)と比べ見られる変化	就職活動への取り組み状況の個人差が大きくなった	とてもそう思う	38.7	22.4	33.3	42.1	33.6	45.7	46.4
		ややそう思う	45.6	52.2	38.5	45.2	46.7	45.0	43.8
		あまりそう思わない	13.4	22.4	20.5	11.2	16.4	8.6	8.9
		全くそう思わない	0.4	0.0	2.6	0.3	0.8	0.0	0.0
		無回答	1.8	3.0	5.1	1.3	2.5	0.7	0.9
	学生がインターネットの情報に頼りすぎるようになった	とてもそう思う	23.6	10.4	23.1	26.0	29.5	25.8	22.3
		ややそう思う	44.4	49.3	48.7	43.1	39.3	50.3	37.5
		あまりそう思わない	28.7	35.8	20.5	28.3	27.9	21.2	38.4
		全くそう思わない	1.4	1.5	7.7	0.8	1.6	0.0	0.9
		無回答	1.8	3.0	0.0	1.8	1.6	2.6	0.9
	学生がOB/OG訪問をしなくなった	とてもそう思う	9.4	0.0	2.6	11.7	5.7	15.2	13.4
		ややそう思う	27.1	19.4	20.5	29.1	26.2	38.4	19.6
		あまりそう思わない	52.7	59.7	61.5	50.6	56.6	41.1	57.1
		全くそう思わない	9.4	17.9	15.4	7.3	9.0	4.6	8.9
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9
	学生の希望が有名企業に集中するようになった	とてもそう思う	8.1	9.0	5.1	8.3	11.5	6.6	7.1
		ややそう思う	33.2	41.8	41.0	30.9	33.6	32.5	25.9
		あまりそう思わない	52.1	44.8	46.2	54.0	50.0	56.3	55.4
		全くそう思わない	5.3	1.5	7.7	5.7	4.1	4.0	9.8
		無回答	1.2	3.0	0.0	1.0	0.8	0.7	1.8
	学生の授業への出席率が低下した	とてもそう思う	3.9	3.0	0.0	4.4	2.5	4.6	6.3
		ややそう思う	20.6	16.4	30.8	20.3	23.0	18.5	19.6
		あまりそう思わない	64.0	62.7	56.4	64.9	58.2	69.5	66.1
		全くそう思わない	8.1	11.9	10.3	7.3	11.5	4.6	6.3
		無回答	3.5	6.0	2.6	3.1	4.9	2.6	1.8
	心理的負担を強く感じる学生が増えた	とてもそう思う	25.3	28.4	23.1	24.9	30.3	25.8	17.9
		ややそう思う	54.6	53.7	61.5	54.0	53.3	53.6	55.4
		あまりそう思わない	18.5	13.4	15.4	19.7	15.6	19.2	25.0
全くそう思わない		0.6	3.0	0.0	0.3	0.0	0.0	0.9	
無回答		1.0	1.5	0.0	1.0	0.8	1.3	0.9	
学生の相談が増えた	とてもそう思う	33.8	14.9	25.6	37.9	39.3	36.4	38.4	
	ややそう思う	53.2	64.2	59.0	50.6	53.3	50.3	48.2	
	あまりそう思わない	11.2	14.9	15.4	10.1	5.7	11.9	12.5	
	全くそう思わない	0.2	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	無回答	1.6	4.5	0.0	1.3	1.6	1.3	0.9	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
度数			491	67	39	385	122	151	113
2～3年前 (景気後退前)と比べ見られる変化	経済的負担を強く感じる学生が増えた	とてもそう思う	16.1	9.0	23.1	16.6	12.3	22.5	13.4
		ややそう思う	52.5	53.7	48.7	52.7	48.4	50.3	60.7
		あまりそう思わない	28.7	31.3	28.2	28.3	35.2	25.2	25.0
		全くそう思わない	0.4	1.5	0.0	0.3	0.8	0.0	0.0
		無回答	2.2	4.5	0.0	2.1	3.3	2.0	0.9
	就職活動を途中でやめる学生が増えた	とてもそう思う	14.1	1.5	5.1	17.1	16.4	14.6	21.4
		ややそう思う	44.2	20.9	33.3	49.4	53.3	49.0	45.5
		あまりそう思わない	36.9	68.7	51.3	29.9	26.2	32.5	30.4
		全くそう思わない	3.3	4.5	10.3	2.3	3.3	2.0	1.8
		無回答	1.6	4.5	0.0	1.3	0.8	2.0	0.9
	学生の就職活動状況が把握できなくなった	とてもそう思う	2.4	0.0	0.0	3.1	2.5	4.0	2.7
		ややそう思う	23.2	11.9	20.5	25.5	27.0	27.2	21.4
		あまりそう思わない	61.9	76.1	69.2	58.7	56.6	57.6	62.5
		全くそう思わない	11.0	9.0	10.3	11.4	13.1	9.3	12.5
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	0.8	2.0	0.9
	キャリアセンター(就職部)で斡旋できる求人が少なくなった	とてもそう思う	24.4	9.0	17.9	27.8	26.2	27.8	29.5
ややそう思う		47.7	40.3	38.5	49.9	48.4	51.0	50.0	
あまりそう思わない		24.4	46.3	38.5	19.2	19.7	19.2	18.8	
全くそう思わない		2.4	3.0	5.1	2.1	4.9	0.7	0.9	
無回答		1.0	1.5	0.0	1.0	0.8	1.3	0.9	

			合計	設置者別					
				国立	公立	私立	私立		
							(～50年)	(50～90年)	(90年～)
度数			491	67	39	385	122	151	113
大卒後に無業やフリーターになる若者が増えることへの危惧に関する意見	正社員の求人が減少しているの やむをえない	とてもそう思う	4.9	3.0	5.1	5.2	4.1	5.3	6.3
		ややそう思う	32.0	25.4	33.3	33.0	27.9	33.8	37.5
		あまりそう思わない	43.4	52.2	46.2	41.6	39.3	45.7	38.4
		全くそう思わない	18.3	16.4	15.4	19.0	26.2	14.6	17.0
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9
	無業でいるよりは、アルバイトでも仕事に就いたほうが いい	とてもそう思う	28.5	22.4	25.6	29.9	23.0	31.1	35.7
		ややそう思う	56.2	58.2	61.5	55.3	59.8	52.3	54.5
		あまりそう思わない	11.2	11.9	7.7	11.4	11.5	13.2	8.9
		全くそう思わない	2.6	4.5	5.1	2.1	3.3	2.6	0.0
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9

		合計	設置者別						
			国立	公立	私立	私立			
						(～50年)	(50～90年)	(90年～)	
度数		491	67	39	385	122	151	113	
大卒後に無業やフリーターになる若者が増えることへの危惧に関する意見	若者が「自分探し」をする過程として積極的に評価できる	とてもそう思う	0.8	0.0	0.0	1.0	0.8	1.3	0.9
		ややそう思う	6.7	3.0	12.8	6.8	3.3	8.6	8.0
		あまりそう思わない	58.5	71.6	51.3	56.9	54.1	58.3	58.0
		全くそう思わない	32.0	22.4	33.3	33.5	39.3	30.5	31.3
		無回答	2.0	3.0	2.6	1.8	2.5	1.3	1.8
	なんとかして正社員になれるように徹底的に支援すべきだ	とてもそう思う	29.5	20.9	20.5	31.9	32.8	33.1	29.5
		ややそう思う	46.6	37.3	59.0	47.0	46.7	44.4	50.9
		あまりそう思わない	21.2	35.8	20.5	18.7	18.0	20.5	17.0
		全くそう思わない	0.8	3.0	0.0	0.5	0.0	0.7	0.9
		無回答	1.8	3.0	0.0	1.8	2.5	1.3	1.8
学生が就きたい仕事の正社員求人が少ないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	10.4	3.0	12.8	11.4	9.8	10.6	14.3	
	ややそう思う	48.9	43.3	66.7	48.1	43.4	50.3	50.0	
	あまりそう思わない	35.0	46.3	17.9	34.8	36.1	35.8	32.1	
	全くそう思わない	4.3	4.5	2.6	4.4	8.2	2.6	2.7	
	無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9	
パート・アルバイトの求人が増えていることが原因である場合が多い	とてもそう思う	4.3	3.0	7.7	4.2	4.9	4.0	3.6	
	ややそう思う	27.3	34.3	28.2	26.0	18.9	27.2	32.1	
	あまりそう思わない	54.4	43.3	51.3	56.6	59.8	57.0	52.7	
	全くそう思わない	12.6	16.4	12.8	11.9	13.9	11.3	10.7	
	無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9	
保護者が子どもに期待しすぎであることが原因である場合が多い	とてもそう思う	4.7	1.5	2.6	5.5	7.4	5.3	3.6	
	ややそう思う	39.9	43.3	30.8	40.3	43.4	46.4	28.6	
	あまりそう思わない	49.3	47.8	56.4	48.8	41.0	43.7	64.3	
	全くそう思わない	4.3	4.5	10.3	3.6	4.1	4.0	2.7	
	無回答	1.8	3.0	0.0	1.8	4.1	0.7	0.9	
保護者が無関心であることが原因である場合が多い	とてもそう思う	6.3	0.0	0.0	8.1	5.7	8.6	9.8	
	ややそう思う	32.4	20.9	25.6	35.1	27.9	37.1	40.2	
	あまりそう思わない	52.1	59.7	53.8	50.6	54.1	51.7	45.5	
	全くそう思わない	7.3	16.4	17.9	4.7	9.0	2.0	3.6	
	無回答	1.8	3.0	2.6	1.6	3.3	0.7	0.9	
学生が働かなくとも生活していけることが原因である場合が多い	とてもそう思う	18.1	7.5	12.8	20.5	22.1	20.5	18.8	
	ややそう思う	56.6	58.2	61.5	55.8	55.7	55.6	56.3	
	あまりそう思わない	21.0	23.9	23.1	20.3	14.8	23.2	22.3	
	全くそう思わない	2.4	7.5	2.6	1.6	3.3	0.0	1.8	
	無回答	1.8	3.0	0.0	1.8	4.1	0.7	0.9	
学生の学力低下が原因である場合が多い	とてもそう思う	8.8	4.5	2.6	10.1	6.6	16.6	5.4	
	ややそう思う	44.6	17.9	23.1	51.4	40.2	49.0	67.0	
	あまりそう思わない	39.3	59.7	59.0	33.8	42.6	32.5	25.9	
	全くそう思わない	5.3	13.4	15.4	2.9	6.6	1.3	0.9	
	無回答	2.0	4.5	0.0	1.8	4.1	0.7	0.9	

		合計	設置者別						
			国立	公立	私立	私立			
						(～50年)	(50～90年)	(90年～)	
度数		491	67	39	385	122	151	113	
大卒後に無業やフリーターになる若者が増えることへの危惧に関する意見	学生が社会人としての考え方や行動ができないことが原因である場合が多い	とてもそう思う	20.6	11.9	12.8	22.9	28.7	21.2	18.8
		ややそう思う	61.9	53.7	59.0	63.6	54.9	66.9	68.8
		あまりそう思わない	14.3	25.4	23.1	11.4	12.3	11.3	10.7
		全くそう思わない	1.8	6.0	5.1	0.8	1.6	0.0	0.9
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	2.5	0.7	0.9
	学生のコミュニケーション能力が低下していることが原因である場合が多い	とてもそう思う	20.8	11.9	12.8	23.1	25.4	25.2	17.9
		ややそう思う	61.5	62.7	56.4	61.8	60.7	58.9	67.0
		あまりそう思わない	15.3	19.4	28.2	13.2	10.7	15.2	13.4
		全くそう思わない	1.0	3.0	2.6	0.5	1.6	0.0	0.0
		無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	1.6	0.7	1.8
学生の職業観、職業意識の欠如が原因である場合が多い	とてもそう思う	24.2	14.9	17.9	26.5	27.0	31.1	19.6	
	ややそう思う	61.3	64.2	59.0	61.0	58.2	57.6	68.8	
	あまりそう思わない	12.0	16.4	20.5	10.4	10.7	10.6	9.8	
	全くそう思わない	0.8	1.5	2.6	0.5	0.8	0.0	0.9	
	無回答	1.6	3.0	0.0	1.6	3.3	0.7	0.9	
学生の無気力さが原因である場合が多い	とてもそう思う	15.1	7.5	7.7	17.1	13.9	18.5	18.8	
	ややそう思う	54.6	47.8	41.0	57.1	53.3	58.9	58.9	
	あまりそう思わない	26.5	37.3	43.6	22.9	26.2	21.2	21.4	
	全くそう思わない	2.2	4.5	5.1	1.6	4.1	0.7	0.0	
	無回答	1.6	3.0	2.6	1.3	2.5	0.7	0.9	
学生が自分の個性発揮にこだわりすぎることが原因である場合が多い	とてもそう思う	3.5	4.5	0.0	3.6	3.3	4.6	2.7	
	ややそう思う	35.2	23.9	38.5	36.9	33.6	38.4	38.4	
	あまりそう思わない	55.8	62.7	56.4	54.5	55.7	53.6	54.5	
	全くそう思わない	3.7	6.0	5.1	3.1	3.3	2.6	3.6	
	無回答	1.8	3.0	0.0	1.8	4.1	0.7	0.9	
大学の指導が不十分なことが原因である場合が多い	とてもそう思う	1.6	3.0	2.6	1.3	2.5	0.0	1.8	
	ややそう思う	23.2	11.9	17.9	25.7	22.1	28.5	25.9	
	あまりそう思わない	59.9	62.7	59.0	59.5	58.2	59.6	60.7	
	全くそう思わない	13.8	19.4	20.5	12.2	15.6	10.6	10.7	
	無回答	1.4	3.0	0.0	1.3	1.6	1.3	0.9	
数年のうちには定職に就くのでそれほど問題はない	とてもそう思う	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	ややそう思う	2.6	3.0	0.0	2.9	2.5	2.6	3.6	
	あまりそう思わない	43.4	50.7	53.8	41.0	30.3	43.7	49.1	
	全くそう思わない	52.3	43.3	46.2	54.5	64.8	52.3	46.4	
	無回答	1.6	3.0	0.0	1.6	2.5	1.3	0.9	
フリーターになる学生も就職者と比べて意識や態度に大きな差はない	とてもそう思う	1.0	3.0	0.0	0.8	1.6	0.0	0.9	
	ややそう思う	12.4	13.4	17.9	11.7	9.0	16.6	8.0	
	あまりそう思わない	56.8	61.2	48.7	56.9	52.5	53.6	66.1	
	全くそう思わない	28.1	19.4	33.3	29.1	34.4	28.5	24.1	
	無回答	1.6	3.0	0.0	1.6	2.5	1.3	0.9	

JILPT 調査シリーズ No.81

高校・大学における未就職卒業者支援に関する調査

発行年月日 2010年11月1日

編集・発行 独立行政法人 労働政策研究・研修機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井 4-8-23

(照会先) 研究調整部研究調整課 TEL:03-5991-5104

印刷・製本 有限会社 太平印刷

©2010 JILPT

* 調査シリーズ全文はホームページで提供しております。(URL:<http://www.jil.go.jp/>)